高等学校 令和7年度(1学年用) 教科 外国語 科 国語 英語コミュニケーション I 単位数: 2 単位 科目 英語コミュニケーション!

教 科: 外国語

対象学年組:第1 組

教科担当者: スミス、岡本 使用教科書: (Amity English Communication I

教科 外国語

外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

科目 英語コミュニケーション [

Γ					領域	t			Π			配
	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	聞	読	話[や]	話[発]	書	評価規準	知	思	態	当時数
	「お気に入りの場所」について の概要や要点を読み取る。動詞 と時制を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 - 「お気に入りの場所」を題材にした物語に関する単語・表現や時制を学ぶ。 - 「お気に入りの場所」に関するクが、ニを聞く。 - 「お気に入りの場所」に関するクが、ニを聞く。 - 「お気に入りの場所」に関するクが、ニし、答える。	0		0		0	【知識・技能】 「お気に入りの場所」についての話 の概要や要点を読み取る技能を身に 付けている。動詞と時制を理解して いる。 【思考・判断・表現】 「お気に入りの場所」に関して、情 報や考え、気持ちを話し聞き取り、	0	0	0	8
1	て、情報や考え、気持ちを話し、聞き取り伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 「お気に入りの場所」について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的に伝え合う。	・教材 ワークブック ・一人 1 台端末の活用 等		0		0	0	論理的に話して伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「お気に入りの場所」について、聞き手、話し手に配慮しながら、主体 的に伝え合おうとしている。	0	0	0	7
	1 定期考查								0	0	0	1
期	g Lesson 2 My Best Friend 【知識及び技能】	 指導事項 「友達の日常生活」に関する 草詰・表現や完了形を学ぶ。 「友達の日常生活」を読んで、概要を理解する。 ・教材 ワークブック・一人1台端末の活用等 	0		0		0	【知識・技能】 「友達の日常生活」についての話の 概要や要点を読 み取る技能を身に付けている。完了 形を理解 している。 【思考・判断・表現】 「友達の日常生活」について、必要	0	0	0	8
	読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 「友達の日常生活」に理解を深め、主体的に話を聞き、読む。			0		0	0	な情報や概要を 関き取り、読み取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 「安達の日常生活」に理解を深め、 主体的に話を聞き、読もうとしている。	0	0	0	7
	定期考查								0	0	0	1
	み取る。助動詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「友達の日常生活」の必要な情報や概要を聞き取り、読み取	・指導事項 - 「私の趣味」を題材にした説明文・意見文に関する単語・ 表現や助動詞を学ぶ。 - 「私の趣味」に関する投稿文 を読み、問題点や意見を理解 する。	0		0		0	【知識・技能】 私の趣味」の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。助動詞を理解している。 理解している。 【思考・判断・表現】 「私の趣味」について、必要な情報 や概要を聞き取り、読み取ってい	0	0	0	8
	る。 【学びに向かう力、人間性等】 「友達の日常生活」に理解を深 め、主体的に話を聞き、読む。	教材 ワークブック・一人 1 台端末の活用 等		0		0	0	る。 【主体的に学習に取り組む態度】 「私の趣味」についてに理解を深め、読み手に配慮しながら主体的に書こうとしている。	0	0	0	9
	2 定期考查								0	0	0	1
	や要点を読み取る。受動態を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 エコロジーについて情報や考え	・指導事項 -エコロジーを題材にした論文 に関ける単語・表現や受動態 を学ぶ。 - 大量消費を減らす方法につい ての論文を読み、概要やメッ セージ を理解する。	0		0		0	【知識・技能】 エコロジーを題材にした論文の概要 や要点を読み取る技能を身に付けて いる。受動態を理解している。 【思考・判断・表現】 エコロジーについて情報や考えを話 し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】	0	0	0	8
	【学びに向かう力、人間性等】 論説文に理解を深め、主体的に 話を聞き、読む。	・教材 ワークブック ・一人 1 台端末の活用		0		0	0	論説文に理解を深め、主体的に話を 聞き、読もうとしている	0	0	0	7
L	定期考查			L	L		L		0	0	0	1
3 学期	「チョコレートの歴史」に関する物語文の概要や要点を読み取る。動名詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】	・指導事項 - 「チョコレートの歴史」に関 する物語文に関する単語・表 現や不定詞を学ぶ。 - 記事を読み、要点や詳細を理 解する。 - プェジェクトへの参加を勧め、返 答する。	0		0		0	【知識・技能】 チョコレートの歴史」に関する物語文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。不定詞を理解している。 【思考・判断・表現】 「ヨコレートの歴史」について情報や考えを聞き、読み取っている。	0	0	0	8
	学で情報や考えを話し、聞き取っ 切でいる。 【学びに向かう力、人間性等】 「チョコレートの歴史」に理解 を深め、主体的に話を聞き、読む。	合する。 ・数材 ワークブック ・一人1台端末の活用 等	0	0		0	0	報ぐ与えを聞き、読み取つている。 「主体的に学習に取り組む態度】 「チョコレートの歴史」に関する物 語文に理解を深め、主体的に書き、 話そうとしている	0	0	0	3
	定期考查								0	0	0	1

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度(1学年用) 教科 農業 科目 農業と環境

 教 科: 農業
 科 目: 農業と環境

 対象学年組:第 1学年
 組~

 単位数: 3 単位

教科担当者: (石井・五十嵐 (組:) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (農業と環境(実教出版))

農業 の目標:

【 知 識 及 び 技 能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かうカ、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 農業と環境

度を養う。

学		指導項目・内容	字 評価規準		思	態	配当 時数
廷	農業と環境、栽培の基礎を学ぶ 【知識及び技能】 農業と環境、栽培の基礎について 理解するとともに、関連する技術 を身に付けること。	・農業学習とは ・学校農業クラブ活動 ・作物の特性 ・作物をとりまく環境とその管理 ・作物の栽培プロジェクト(夏野 菜)	【知識及び技能】 農業と環境、栽培の基礎について理解すると ともに、関連する技術を身に付けている。				
農港	【思考力、判断力、表現力等】 農業と環境、栽培の基礎について 課題を発見し、合理的かつ創造的 こ解決すること。	・草花の栽培	【思考力、判断力、表現力等】 農業と環境、栽培の基礎について課題を発見 し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	29
農自	【学びに向かう力、人間性等】 農業と環境、栽培の基礎について 自ら学び、主体的かつ協働的に取 り組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 農業と環境、栽培の基礎について自ら学び、 主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
定	定期考查			0	0		1
学期 思	農業と農村、栽培の基礎を学ぶ 【知識及び技能】 農業と農村、栽培の基礎について 理解するとともに、関連する技術 を身に付けること。	・人間と植物とのかかわり ・農業と農村の役割 ・作物の特性 ・作物をとりまく環境とその管理 ・作物の栽培プロジェクト(秋冬 野菜)	【知識及び技能】 農業と農村、栽培の基礎について理解すると ともに、関連する技術を身に付けている。				
農	【思考力、判断力、表現力等】 農業と農村、栽培の基礎について 課題を発見し、合理的かつ創造的 こ解決すること。	・草花の栽培と利用	【思考力、判断力、表現力等】 農業と農村、栽培の基礎について課題を発見 し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	31
農 É	【学びに向かう力、人間性等】 農業と農村、栽培の基礎について 自ら学び、主体的かつ協働的に取 り組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 農業と農村、栽培の基礎について自ら学び、 主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
定	定期考查			0	0		1
学期表で		・栽培と環境のプロジェクトのまとめ・これからの社会と農業・農村	【知識及び技能】 栽培と環境のプロジェクトについて理解する とともに、関連する技術を身に付けている。				
未て	【思考力、判断力、表現力等】 裁培と環境のプロジェクトについ て課題を発見し、合理的かつ創造 的に解決すること。		【思考力、判断力、表現力等】 栽培と環境のプロジェクトについて課題を発 見し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	15
表て	【学びに向かう力、人間性等】		【学びに向かう力、人間性等】 栽培と環境のプロジェクトについて自ら学 び、主体的かつ協働的に取り組もうとしてい る。				
定	定期考查			0	0		1
							合計 78

高等学校 令和7年度(1 学年用) 教科

 公民
 科目 公共

 科目: 公共
 単位数: 2 単位
 教 科: 公民

対象学年組:第 教科担当者:佐藤 亨

使用教科書: (私たちの公共一資料から考える現代社会の課題 清水書院、私たちの公共ワークノート 清水書院 教科 公民

て 知 識 及 び 技 能 】現代の諸課題を捉え考察し、諸資料から、情報を適切に調べまとめる力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】現実社会の諸課題の解決に向けて、構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】現代の諸課題を主体的に解決するため、協力し合うことの大切さを深める。 科目 公共_____

科目 公共 の目標:

【題義及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】

諸課題を捉え考察し、選択・判断するための概念や理論について理解している。諸資料から、情報を適切かつ効果的 「結課題の解決に向けて、事実を基に多面的に考察し公正に判断する力や、合意形成に向けて議論する力を養う。

Ē	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当
	A 単元 社会で生きるということ [知識及び技能]	・指導事項 伝統や、先人の取り組みや知恵に触 れることにより価値観を形成し、他 者の価値観を尊重することができる 存在であることを理解する。 ・教材 ワーノート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 テスト [思考・判断・表現] ワーク/ート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習/ート 提出物	0	0	0	時数
1 学期	B 単元 みんなが幸せな社会とは 【知識及び技能】 行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人間としてのあり方、生き方について考察し、表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い社会の実現に向けて、諸震題を主体的に解決しようとしている。	- 指導事項 人や社会全体の幸福を重視する考え 方や、公下の義務を重視する考え方 について理解する。 - 教材 ワークリート - 一人 1 台端末の活用 等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート [主体的に学習に取り組む態度] 学習ノート 提出物	0	0	0	8
	定期考查			0	0		1
	 ○ 単元 公共的な空間における基本原理 【知識及び技能】 人間の率級 自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 個人と社会との関係を多面的、多角的に考察、構想をしている。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い社会の実現に向けて、諸課題を主体的に解決しようとしている。 	・指導事項 等 禁 性の確保を図ることが、必要である ことについて理解する。 ・教材 ワークノート ・一人 1 台端末の活用 等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	8
	D 単元 私たちの生活と法 【知識及び技能】 (期識及び技能】 (思考力、判断力、表現力等】 (思考力、判断力、表現力等】 契約の意義やリスクについて多面的・多角的に考察、表現している。 【学びに向から力、人間性等】 現代の諸間超を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 体的な事例を通じて、法や規範の意 義及び役割について理解する。 ・教材 ワークノート ・一人 1 台端末の活用 等	【知識・技能】 テスト 「思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	8
	定期考查			0	0		1
	A 単元 私たちの生活と政治 [知識及び技能] 統治機構や二権の仕組み、行政権の特徴と行政権の拡大、刑事・民事裁判の違い、自治・選挙の仕組みについて理解する。 [思考力、判断力、表現力等] 「複擬裁判」「複擬論順」を行って、課題の解決のあり方について考察、構想する。 [学びに向かう力、人間性等] 特に政治的分野について、諸選題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 国会、内閣・裁判所の仕組みと働き について理解する。自治、選挙制度 のしくみと課題について理解する。 ・数材 フークート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 デスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	8
	B 単元 平和主義と日本 【知識及び技能】 日本の外交が果たしてきた役割とその課題について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自衛隊の役割、御上問題の解決のあり方、憲法改正のあり方について考察、梼想する。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の平和主義と安全保障問題について、諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 ・指導事項 ・指談の役割を理解する。領土問題の解決について考察、構想する。幸を直役する考え方、公正などの義務 を直役する考え方を所目して、憲法 改正について考察、構想する。 ・教材 ワークノート ・一人 1 台端木の店用 等	[知識・技能] テスト [思考・判断・表現] ワークノート [主体的に学習に取り組む態度] 学習ノート 提出物	0	0	0	8
2 学	定期考査			0	0		1
并	(単元 私たちの生活と経済 【知識及び技能】 経済の基礎的な仕組みと概念、財政と租税の仕組みと機能について理解する。 【思考別、判断力、表現力等】 起業の意義とともに、傷くことの意義について考察、表現している。 【学びに向かうり、人間性等】 請課題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 市場メカニズムなど基礎的なしくみと 概念について理解する。GDPやGNTなど経済の「ものさし」について理解 する。 ・教材 ワークノート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	8
	D 単元 私たちの生活と経済 【知識及び技能】 「知識及び技能】 「思考力、判断力、表現力等】 受働者の権利や労働契約を巡る法規制の形態について考察、表現している。循環可能な社会保障制度のあり 方について、考察、構想している。 「学びに向かう力、人間性等」 「滞棄題を主体的に解決しようとしている。	・指導事項 新たな金融の形態について考察、表現する。雇用と労働の 法規制について考察、表現する。 ・教材 ワークノート ・人 1 台端末の活用 等	【知識・技能】 デスト・判断・表現】 [思考・判断・表現】 ワークノート [主体的に学習に取り組む態度] 学習ノート 提出物	0	0	0	7
L	定期考査			0	0		1
	A 単元 私たちの生活と国際社会 日瀬族及び接続] ・戦後、世界の体制はどのように展開したかを理解する。その中で、接兵器の現状を理解する。自由貿易と保 護貿易の強いを理解する。先進国と発展途上国との経済格差の課題について理解する。 【思考力、単節が、表現力等】 グローバル化の進展が及ぼす影響と社会の変化について考察し、表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 諸課題を主体的に解決しようとしている。	・指揮事項 在の世界の体制を理解し核軍縮に向 けた取り組みを理解する。為替レー トや国際収支の関係を理解する。日 本の役割を募集し、構起する。 ・数材 ワークノート ・一人 1台端末の活用 等	知識・技能 テスト 引倫 思考・判断・表現 ワークノート 上本的に学習に取り組む態度 学習ノート 提出物	0	0	0	6
3 学期	【思考力、判断力、表現力等】 問題解決の受性性や効果、英現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。 【学びに同かう力、人間性等】 現代に生きる人間としてのあり方について考察している。	 ・ 指導事項 ・ 教材 ・ 人 1 台端末の活用 	[知識・技能] [思考・判断・表現] ワークノート 小論文 ディベート [主体的に学習に取り組む態度] 学習ノート 提出物		0	0	4
	定期考查			0	0		1 合計 78

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度(1学年用) 教科 芸術 科目 美術 I **術 科** 単位数: 2 単位

 教 科: 芸術
 科 目: 美術 I

 対象学年組:第 1 学年
 組~

教科担当者: 式根 和美

使用教科書: (日本文教出版 高校生の美術 I)

教科 芸術

【 知 識 及 び 技 能 】美術表現に関わる知識を習得し、絵画、彫刻、デザインの技能をそれらの教材体験を通じて磨く。 【思考力、判断力、表現力等】絵画や彫刻、デザインの制作で創造性を養い、創作することで思考する力、判断する能力を磨き、自己表現を高める

)

【学びに向かう力、人間性等】創作は集中力を必要とし、自己発見、気付きが生まれ、学ぶ力を高めていく。人間性を高めていくことは情緒教育で

科目 美術 [の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かうカ、人間性等】				
	絵画や彫刻、デザインの制作で創造性を養い、創作することで思考する力、判断する能力を磨き、自己表現を高める。					

				表現							配
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	絵 • 彫	デ	映	鑑賞	評価規準	知	思	態	当時数
	○美術における学び、姿勢を理解する。 ○鉛筆デッサンで基本的な相貫体の 描画や質感の違う静物を描き観察 力、表現力を養う。	○オリエンテーション ○鉛筆デッサン ①相貫体をクロッキー ②静物画を鉛筆デッサン鉛筆デッサン	0				知:行動観察 思:作品制作	0		0	8
1	○モダンテクニックのドリッピング、スパッタリング、フロッタージュ、デカルコマニー、マーブログ、コラージュ等を手掛け、理解する	○モダンテクニックを学ぶ	0	0			知:行動観察 思:作品制作	0	0	0	8
学期	○水彩絵の具でモダンテクニックを 活用しながらシュールレアリズム絵 画を制作。下絵作りで4つのアイテ ム(夢、現実、非現実、好みの事) を組み合わせ絵を構成する。		0				知:行動観察 思:作品制作	0	0	0	10
	○自己のテーマを決めて、シュール レアリズム絵画を制作し発表。他者 の作品について話し合う中で観察を 深める。	○ジュールレアリズム絵画の鑑賞				0	知:行動観察 思:鑑賞プリント提出	0	0	0	8
2	○テーマに沿った平面構成を雲形定 規やテンプレートコンパス定規を用 いて制作する。テーマは感情(嬉し い、悲しいなど)でも、物や景色な どでも良く、自己探求に繋がってい く。	○平面構成を学ぶ (色彩学習も含める)		0			知:行動観察 思:作品制作	0	0	0	14
学期	○針金プレートは柔らかく曲がり、 造形作品を作る素材として用い、針 金も加え自由テーマで立体表現を行 う。	○金網アートの制作	0				知:行動観察 思:作品制作	0	0	0	14
3	○銅版画のドライポイントを中心に 制作し、版画作品の技法を理解し、 版を作ることができる作品制作を学 ぶ。	○銅版画制作 (ドライポイント、エッチング)					知:行動観察 思:作品制作	0	0	0	10
学期	○日本や西洋の美術史を絵画や影 刻、デザインを中心に学ぶ。	○日本美術史を学ぶ○西洋美術史を学ぶ	0	0	0		知: 行動観察 思: 日本、西洋美術史のブリント提出	0		0	6 合計 78

年間授業計画 様式例

高等学校 令和7年度(1学年用) 教科 数学 科目 数学 I

 教 科: 数学 I
 科 目: 数学 I

 対象学年組:第 1 学年 組~ 組

 単位数: 2 単位

教科担当者: (組:島本) (組: 西本) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (高校数学 I 実教出版

の目標:

科目 数学 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、2次関数、三角比、集合と論証、及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を受化したり、数学的に解釈したり、数学的に解釈したり、数学的に解釈したり、数学的に解釈したり、数学的に解釈した。	みたり目的に応じて適切に変形したりする力, 図形の構成要素間の関係に着目し, 図形の性質 や計量について論理的に考察し表現する力, 関	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度, 粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度, 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり, 評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

式の見方を豊かにするとともに、				
		0	0	10
1 定期考査)	0	0	1
プリカ プ)	0	0	18
定期考査	,	0	0	1
式の見方を豊かにするとともに、)	0	0	14
定期考査)	0	0	1
期 数を実数まで拡張することの意義 を理解し、実数の概念や平方根を 含む計算の基本的な考え方につい て理解する。 分数が有限小数や循環小数で表される仕組 みを考察することができる。 循環小数を分数で表すことを考察できる。 数を拡張してきた過程や数の四則計算の可能 性について考察できる。)	0	0	20
定期考査		0	0	1
 不等式の解の意味・不等式の性質について理解し、1次不等式が解けるようにする。 3節 方程式と不等式 1. 1次方程式 2. 不等式の解の意味や不等式の性質が理解できる。 1. 1次不等式を解くことができる。)	0	0	12
定期考査)	0	0	78

農芸 高等学校 令和7年度(1学年用) 教科 保健体育 科目 体育

教 科: 保健体育 科 目: 体育 単位数: 2 単位

対象学年組:第 1 学年 教科担当者:佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館)

教科 保健体育 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ける健康・安全について理解するとともに、技 能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	に、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準		思	態	配当時数
	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 る。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方 など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	8
1 学期	12 on To to 00 4 - 1/2 oh	バドミントン フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、 ゲームをすすめる。	【知識・技能】 } 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携 した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大 切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングな どの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】} 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 にレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハ ンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】} 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	12
2 学期	状況に応じたボール操作と判断力、連携	テニス フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にかって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカーキックやトラップなどの基礎技術を習得ルールを理解させながら、ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	6
3 学		シャトルラン 自分のペースで走り続けるように する。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの 基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 } 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況		0	0	12
学期	(4n mm · 1 t dir)	卓球 フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。 体育理論 スポーツが経済に及ぼす効果 スポーツの始まりと変遷 文化としてのスポーツ	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の・表現 自己や仲間の・表現と発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10 合計 78

農芸 高等学校 令和7年度(1学年用) 教科

 保健体育
 科目 体育

 単位数:
 2

 単位
 4

教 科: 保健体育 科 目: 体育

対象学年組:第 1 学年 教科担当者:佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館

教科 保健体育

【 知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ける健康・安全について理解するとともに、技	的、計画的な解決に向けて思考し判断するととも	生涯にわたって継続して運動に親しむととも に、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明 るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

	 単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	領域		領域			評価規準		思	台上	配当
	半ルの共体的な指導自保	11等項目 7月日	話・間	書	読	計順次平	ᄱ	100	P.Ex	時数		
	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するため の取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切 にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方な ど説明する。 体カテスト 握力、上体起こし、長座体前屈 ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ 体つくり運動	識能技到度ルの地方と				0	0	0	8		
1 学期	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バドミントン フォアハンドストローク、バックハ ンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、 ゲームをすすめる。	職能 議能 大 変 が 大 の で の の の の の の の の の の の の の	0			0	0	0	10		
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、 連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】	ソフトボール キャッチボール・バッティングなど の基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲームを すすめる。	た。 識能技到度ルの 理的 では、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	0			0	0	0	10		
	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バレーボール	職能技到度ルの強能と対して、					0		12		
2 学期	を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バックハ ンドストロークの基本の習得	職能技到度ルの 考断現自仲課発し決てしす 【的習り態授度席・】能達、一理度【・・】己問題見、向思判る勢主にに組度業・状知技」の達、ル解 思判表 やのを見解け考断姿 体学取む】態出況					0		10		

		サッカー	識能技到度ルの ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		0	6
3 学	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの 特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、 連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】	る。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの基	識能技到度ルの生技」の産いの産の		0	12
期	【知識・技能】 フリスビー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	ンドストロークの基本の習得ルール を理解させながら、ゲームをすすめ る。 体育理論 スポーツが経済に及ぼす効果 スポーツの始まりと変遷	識能技到度ルの対し、一理度は、一型を表して、		0	10 合計 78

 保健体育
 科目体育

 単位数:
 2
 単位

 農芸 高等学校 令和7年度(1学年用) 教科

教 科: 保健体育 科 目: 体育

対象学年組:第 1 学年 教科担当者: 佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館)

教科 保健体育

の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ける健康・安全について理解するとともに、技	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

- 11		表	現							T	
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	歌	器	創	鑑賞	評価規準	知	思	態	
2 2 3	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につけ る。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するた めの取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大 切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方 など説明する。 体力テスト 提力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅咲び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ 体つくり運動	識・】 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			0		0	0	8	
<u>.</u>	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術 を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続す るための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	ハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、 ゲームをすすめる。	職能技到度ルの 大学とは 大学の 大学との 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学の 大学							10	,
:	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術 を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、 連携した攻防を展開できるようにす	ソフトボール キャッチボール・バッティングな どの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	職能計算の 地域 という はまま は ままま かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん かっぱん							10	,
2.学期		テニスフォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得									

	サッカー				
3 学					
期					合 計 5

農芸 高等学校 令和7年度(1学年用) 教科 保健体育 科目 体育

 教 科: 保健体育
 科 目: 体育
 単位数: 2 単位

の月標:

の月標

対象学年組:第 1 学年 教科担当者:佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館)

教科 保健体育

【知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 各種の運動の特性に応じた技能や社会生活にお 運動についての自他や社会の課題を発見し、合理 ける健康・安全について理解するとともに、技 的、計画的な解決に向けて思考し判断するととも に、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむととも に、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明 るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

配 当時数 単元の具体的な指導目標 指導項目· 内容 評価規準 知思 態 【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につけ オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方 識. など説明する。 る。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。 なと説明900。 体カテスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ 能】 olol 8 5 技能 の到 達 章加 識・ 技 能】 10 技能 の到 【知識・技能】
ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。
【思考・判断・表現】
状況に応じたボール操作と判断力、
連携した攻防を展開できるようにす 達 識・ 技 能】 10 技能 期 ・ドス ㅁ ク の基本 習得

	サッカー					
3 学						
期					T in	合 計 5

農芸 高等学校 令和7年度(1学年用) 教科 保健体育 科目 体育

教 科: 保健体育 科 目: 体育 単位数: 2 単位

対象学年組:第 1 学年 教科担当者:佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館)

教科 保健体育 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ナる健康・安全について理解するとともに、技	的、計画的な解決に向けて思考し判断するととも	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

			表現		484					T7.1/
	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	身	社	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数
	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	体つくり運動	職技】 技の達用		0		0	0	0	8
1 学期	【知識・技能】 がドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑	バドミントン フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、 ゲームをすすめる。	識技】 技の産用							10
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技 術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断 力、連携した攻防を展開できるよ	ソフトボール キャッチボール・バッティングな どの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	識技】 技】 技別							10
2学期		テニスフォアハンドストローク、バックハンドストロークの基本の習得								

	サッカー				
3 %					
学期					合計 28

 保健体育
 科目体育

 単位数:
 2
 単位

 農芸 高等学校 令和7年度(1学年用) 教科

教 科: 保健体育 科 目: 体育

対象学年組:第 1 学年 教科担当者: 佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館)

教科 保健体育

の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ける健康・安全について理解するとともに、技	的、計画的な解決に向けて思考し判断するととも	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

			办	現		ABL						1
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	漢仮	漢	仮	鑑賞	評価規準	知	1 .	思 1	態	
	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 る。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方 など説明する。 体カテスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ 体つくり運動	職技】 一 世 が 大 の 産 の 産			0		0			8	
1	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術 を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続す るための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	ハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、	度職技能 } 技の達 施設]	10	
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術 を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、 連携した攻防を展開できるようにす	どの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム	産職技計を対する							1	10	
		デ ニ ス										
		フ ォ ア ハ ン										
		ド ス ト ロ ー ク										
1		、 バッ ク ハ ン										
- 5 月		ド ス ト ロ ー ク										
		の基本の習得										
		行	-									

	サッカー					
3 学						
学期					-	合 計 5

保健体育 科目 体育 単位数: 2 単位 農芸 高等学校 令和7年度(1学年用) 教科

教 科: 保健体育 科 目: 体育

対象学年組:第 1 学年 教科担当者: 佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館

教科 保健体育

の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	的、計画的な解決に向けて思考し判断するととも	生涯にわたって継続して運動に親しむととも に、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明 るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。

				領	域				Г			
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	聞	読	[や]語	話[発]	書	評価規準	知	思	態	配当時数
	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方 など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ 体つくり運動	職技】技の産用						0	0	8	5
- 学期	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術 を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続す るための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦		職技計とはの産用	0					0	0	10	8
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】	ソフトボール キャッチボール・バッティングな どの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	識技計 技の達	0					0	0	10	7
	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハ ンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	鬼 技】 技の達成 技の達成						0		12	
2 学 期	【知識・技能】 テニスの特性を理解し、技術を身に つける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、 連携した攻防を展開できるようにす る。 【主体的に学習に取り組む態度】	テニス フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得	産職技計 技の産					0 0	0		10	
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術 を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	電識技能 技の達						0		6	
3 学期	【知識・技能】 シャトルラン・パスケットボールの 特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、 連携した攻防を展開できるようにす る。 【主体的に学習に取り組む態度】	ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	一識技計 技の産用 対の産用						0		12	
	【知識・技能】 フリスピー・フットサルの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 ームー人の違いに広じた課題や挑戦	ハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。 体育理論 スポーツが経済に及ぼす効果 スポーツの始まりと変遷	職技】 技の達						0		10	合 計 20

農芸 高等学校 令和7年度(1学年用) 教科 保健体育 科目 保健

 教 科: 保健体育
 科 目: 保健
 単位数: 1
 単位

対象学年組:第 1 学年 教科担当者:佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館)

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 保健 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について 理解を深めるとともに、技能を身につけるよう にする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力の

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	【知識・技能】) 健康について意識を高める。 【思考・判断・表現】 健康について多様的な考え方を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	4
1 学 期	【知識・技能】 } 生活習慣病について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	5
	【知識・技能】} 運動・食事・休養・睡眠と健康について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	5
	【知識・技能】 }	喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	5
2 学期	発表によって埋解を深め、他者に 伝ラスカな差ら	課題研究	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	7
	【知識・技能】 } 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に 伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究発表	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	2
3 学		精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	6
学 期		現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	5 合計 39

高等学校 令和7年度(1学年用)教科 国語

科目 現代の国語

教 科: 0		科	目: 現代	の国語	単位数:	3 単位		
対象学年組:第	1 学年	組~	組					
教科担当者: (前沢)		(組:) (組:) (組:) (組:) (組:)
使用教科書:(第一学習社 高等学校 現代の国語)		
教科 国語の目標								

【知 厳 及 び 技 能 】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

科目 現代の国語 の目標:

	pa par -	
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。		言葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

						_	_	_	—	ᆜ	
	単元の具体的な指導目標	指導項目 • 内容	Щ.	通場書	謙	評価規準		知	思:	態	配当 诗数
	A 単元 理解編 生き物として生きる 【知識及び技能】・ 淡字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた文章表現課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容磁解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料・一人1台端末の活用 等		0		・漢字の読み書きの理解 語彙、言語知識の獲得 元内容の理解 参加状況 提出 授楽出析 状況	楽の	0	0	5	12
	8 単元 表現編 話し方の工夫 論理的な表現 【知識及び技能】 ・表記・表現の基本ルール 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉を工夫し、適切に表現することで、自分のことを伝える 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの誤題に真摯に取り組む	・指導事項 言語知識・課題作成 ・教材・教科書・ブリント・資料 ・一人 1 台端末の活用 等		0		・漢字の読み書きの理解 語彙、言語知識の獲得 元内容の理解 参加状況 - 接 参加状況 - 接 発出 状況	製力	0	0	0	10
	定期考查		П					0	0	T	1
学期	© 単元 理解編 本当の自分 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容読解・課題作成 ・教材教教書・プリント・資料・一人1台端末の活用 等			0	・漢字の読み書きの理解 語彙:言語知識の獲得 元内容の理解 参加状況 ・援題 操出 ・授業出版 状況	髪の	0	0 (0	15
	D 単元 表現編 実用的な手紙文の書き方 地域の魅力を紹介する 【知識及び技能】・ ・様々な手紙の形式・手紙の書き方 【思考力、判断力、表現力等】・ ・言葉を工夫し、適切に表現することで、自分のことを伝える 【学びに向かう力、人間性等】・ ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 言語知識・課題作成 ・教材・教科書・ブリント・資料 ・一人 1 台端末の活用 等		0		・漢字の読み書きの理解 語彙:言語知識の獲得 ・投 元内容の理解 ・投 参加状況 ・課題 提出 ・投 出席状況 ・投	業の	0	0 (10
	定期考查		П					0	0	\dagger	1
	F 単元 理解編 木の東西 【思考 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得 ・ 単元を的確 ・ 単元を的確 ・ 単元を的能 ・ 単元を的能 ・ 単元を的能 ・ 単元を的能 ・ 世元を的能 ・ 世元をの能 ・ 世元を的能 ・ 世元を的 ・ 世元を ・ 世元を 世元を ・ 世元を ・ 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世元を 世 世元を 世元を 世元を 世元を 世元	・指導事項 漢字・語彙・言語知 識・内容試解・課題作成 ・教材 教科書・ブリント・資料 ・一人 1 台端末の活用 等	0			漢字の読み書きの理解 語象、言語知識の獲得 ・ 校 元内容の理解 ・ 校 参加状況 ・ 課題 技出	一業の	0	0	0	19
	定期考查		Н						0	+	1
2 学期	F 単元 理解編 ものとことば 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・音語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容能解・課題作成 ・数材 教科書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			0	・漢字の読み書きの理解 語彙 言語知識の獲得 元内容の理解 参加状況 提出 状況 ・ 長 ・ 課題 ・ 検案出版	業の	0	0	0	19
	G 単元 表現編 書き方の基礎レッスン 社会に対する意見文を書く 【知識及び技能】 ・機々な表現の工夫 構成法 バラグラフライティング 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉を下夫し、適切に表現することで、自分の意見を適切に伝える 【学びに向かう力、人間性等 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	 ・指導事項 言語知識・課題作成・教材・教科書・ブリント・資料・・人1台端末の活用 等 		0		・漢字の読み書きの理解 語彙、言語知識の獲得 元内容の理解 参加状況 - 繰勉 提出 - 投述	梨の	0	0 (5	5
	定期考査		П				1	0	0	\dagger	1
3 2	日 単元 表現編 話し方の工夫 待遇表現 論理的な表現 相手に伝わる案内をする 「知識及び技能 「知識及び技能 「決定 の習熟・話録の増加・言語知識の獲得・敬話表現方法 「選考力、判断力、表現力等 「とって に適切 に言語を使用できるように場面を考え、表現方法を工夫する 「学びに向かう力、人間性力 「大家及び自らの課題 に真縁に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知 識 内容診解 課題作成・教材・文 ・教材・教材書・ブリント・資料 ・一人 1 台端末の活用 等	0			- 漢字の読み書きの理解 - 譲収、言語知識の獲得 - 東元内容の理解 技楽参加状況 - 道 超の増出 - 投3 出席状況 - 投3	・腂楽	0	0 (0	22
学期	定期考查							0	0		1 合計 117

 理科
 科目 科学と人間生活

 科目: 科学と人間生活
 単位数: 2 単位

 1学年 組~ 組
 (組:)(組:)(組:)(組:)
 高等学校 令和7年度 (1学年用) 教科 教 科:理科 対象学年組:第 教科担当者: (組:種村 淳) 使用教科書: (科学と人間生活 新訂版 (実教出版社) (7実教 科人702)

の目標:

使用が付着: (行子と入間上の 教料 理料 [知 識 及 び 技 能] [忠考力、判断力、表現力等] [学びに向かう力、人間性等] 科目 科学と人間生活

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
		授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性 を授業態度をとおして評価する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	A 単元 科学と技術の発展 「知識及び技能] 地球の誕生や生命の誕生について理解するとともに、人がこれほどまでに栄えるようになった原因について 理解する。一確定プレートの移動と連携発生のメカニズムについて理解するとともに、海底におむる資源開発 の重要性と排他的経済水域の必要性について理解する。人がどのように自然と向き合い科学技術を活用して きた姿勢を理解するとともに、人が解決しなくではならない課題について認識する。 【思考力、判断力、表現力等】学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価する。 【学びに向かう力、人間性等】授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。	・指揮事項 ①科学と技術の始まり ②縮年の生態系 ③適底にあるプ レート ④商底資源 ⑤土壌につい て ⑥自然界での十壌に役割 ⑦農 技術の活用 ⑩自然と向き合う ・教材 教科書と授業プリント ・一人 1 台端末の活用 等	【知識・技能】学習内容に対する理解度 【思考・判断・表現】物等に対し、適切に考え、刊所し、表現しようとする姿勢を評価する。 。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的かつ積極的に取り組む姿勢を評価する。	0	0	0	12
١.	定期考查			0	0		1
学期	B 単元 物質の科学 【知識及び技能】・人の衣食作には様々な物質が必要なことを理解する。・法律に定める食品の定義と食品が 果たて機能を理解する。・食品中で水分はどのような形で存在するのか、またどのような働きをしているかに ついて理解する。また、生体内においても水は重要点を削を果たしていることを理解する。・タンパク質は生 体の構成成分であるとともは、消化酵素としての役割、生体的調の中心物質としての役割、その役割は非だ 多岐にわたり、しかも大変重要であることを理解する。・タンパク質の構成成分であるアミノ酸やペプチドの 種類と性質及びタンパク質の種類と性質について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価する。 【学びに向かう力、人間性等】授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。	・指導事項 ①衣料や食品に関わる 様々な物質について ②食品の成分 使機能について ③水の性の特性質 在状態と水の伸きについて ③な したいて ④食品中における水の存 としてのタンパク質の利用について ③ケ のタンパク質の構造について ③ゲ マチドの神観と性質について ③ゲ ンパク質の種類と性質について ②・ 教材 教科書と授業プリント	【知識・技能】学習内容に対する理解度 【思考・判断・表現】物事に対し、適切に考え、判断し、表現しようとする変勢を評価する。 る。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的かつ積極的に取り組む変勢を評価する。	0	0	0	14
	定期考查			0	0		1
2	B 単元 物質の科学 【知識及び技能】・脂質は食品の5大栄養素の一つである。脂質は、生き物が生きるのに必要なエネルギー深として重要な物質の一つであることを理解する。・油脂の分類、油脂の体質、油脂の仕質について理解する。・炭水化物は食品の5次栄養素の一つである。炭水化物は、生き物が生きるのに必要なエネルギー凝として重要な物質の一つであるとともに、生体調節の上でも次変重要な投資を果たすとを理解する。・精質の愛工性やデンブンの糖以と老化、炭水化物の調理特性について理解する。 促患者カ、制育力、表現力等と学問を探し、適切に考えず制計する力を支援してみるどきは、足が、大田のから力、大田性等】検索に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。 【学びに向かう力、人間性等】検索に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。	・指導次項 ⑩脂質について ⑪脂質の角型 砂油脂の分類と列車 砂油脂の分類と利車 質の分類 砂油脂の分類と利用 助比酸について ⑪油脂の性質について 砂炭水化物の特性とその利用 について 砂炭水化物の性質について 砂炭水化物の性質について 砂炭水化物加工特性について ・教材 教科書と授業プリント	【知識・技能】学習内容に対する理解度 【思考・判断・表現】物等に対し、適切に考え、判断し、表現しようとする姿勢を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的かつ積極的に取り組む姿勢を評価する。	0	0	0	16
1	定期考 <u>者</u>			0	0		1
界	10 年以 初良の付子 (知識及び技徳)・無機質は食品の5大栄養素の一つである。 無機質は生き物の体を維持するうえで重要な役割を果たすことを理解する。 ・ビグミンは食品の5大栄養素の一つである。ビグミンは生き物の体を維持するうえで重要な脅略を果たすことを理解する。 ・放気量效な免除を果たすことを理解する。 (最終する5)まで重要な役割を果たすことを理解する。 (思考力、判断力、表現力等)学習内容に対し、適切に考え判断する力及び考えを表現する力を評価する。 (学びに向かう力、人間性等) 接業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。	・指導水項 39無機質について の 建機質の特性について のビタミン について ②ピタミンの安定性について ③ ウミンにこついて 30 ウミンについて 30 かに 30 かに 30 かに 30 かに 30 かに 30 がに 30	【知識・技能】学習内容に対する理解度 【思考・判断・表現】物等に対し、適切に考え、判断し、表現しようとする姿勢を評価する。 。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的かつ積極的に取り組む姿勢を評価する。	0	0	0	15
-	<u>定期考査</u> C 単元 生命の科学	 ・指導次項 ①いろいろな微生物に	【知識・技能】学習内容に対する理解度	0	0		1
	【知識及び状態】・生命の大切さ、人を囲む周囲の生き物との関係の重要性について理解する。 微生物は はかりきれない能力を持っていること、病気と微生物は密接に関係していることなどを理解する。 今、環 境汚染の開題に非常に重大な局面を迎えている。 策態汚染の現状、 科学技術を正しく活用することの重要性を 理解する。	ついて ②人と微生物のかかわりに いて ③微生物の発見について ④微生物の利用について ⑤医療と 微生物について ⑥今後の科学技術 の在り方 ⑦深刻な環境問題につい て ・教材 教科書と授業プリント	【思考・判断・表現】物事に対し、適切に考え、判断し、表現しようとする姿勢を評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的かつ積極的に取り組む姿勢を評価する。	0	0	0	10
3 学 期	□ 単元 科学一校 日知識及び採門・顕微鏡の使い方を学習する。・元素記号と化合物の名前のつけかたについて理解する。・1年間で学習してきたことを整理し、学習の知識と成果を定案させる。 【思考力、計解力、表現力学・咨询内容に対し、適切に多く判断する方及び考えを表現する力を評価する。 【学びに向かう力、人間性等】授業に参加する際の自主性を・積極性・人間性を授業態度をとおして評価する。	・指導水頂 ①顕微鏡顧察実験 ② 元素記号と化合物の名前の付け方に ついて ・教材 教科書と授業プリント	【知識・技能】学習内容に対する理解度 [思考・判断・表現】物率に対し、適切に考 え、判断し、表現しようとする姿勢を評価す る。 【主体的に学習に取り組む態度】学習に自主的 かつ積極的に取り組む姿勢を評価する。	0	0	0	6
	定期考查			0	0		1 合計 78

農芸 高等学校 令和7年度(2学年用) 教科

 保健体育
 科目体育

 単位数:
 2
 単位

教 科: 保健体育 科 目: 体育

対象学年組:第 2 学年 教科担当者: 佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館

) 教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ける健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	に、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方 など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	8
1 学期	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バドミントン フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、 ゲームをすすめる。	【知識・技能】} 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身 につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携 した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大 切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングな どの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 } 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身 につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するた めの取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大 切にすること。	バレーボール オーパーハンドパス、アンダーハ ンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】} 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	12
2 学期	【知識・技能】 これの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】 } 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術 を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	6
3 学	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性 を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携 した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるように する。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの 基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	12
期	【知識・技能】 フリスピー・フットサルの特性を理解 し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	卓球 フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。 体育理論 スポーツにおける技能と体力 スポーツにおける技術と戦術 技能の上達過程と練習	【知識・技能】 } 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10 合計 78

年間授業計画 様式例

高等学校 令和7年度(2学年用) 教科 家庭 科目 家庭基礎

単位数:2 単位

 教 科: 家庭
 科 目: 家庭基礎

 対象学年組:第 2 学年 組~ 組

教科担当者:石垣 千佳子

使用教科書: (東京書籍 家庭基礎 自立 共生 創造

教科 家庭 の目標:

【知 識 及 び 技 能】人の一生、家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。

【思考力、判断力、表現力等】学習した知識や技術を活用し、家庭や地域の生活課題を主体的に解決する態度を育成する。

【学びに向かうカ、人間性等】家族や社会との共生を目指し、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

__の目標: 科目 家庭基礎

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	A ライフステージとライフコース 【知識及び技能】 経済的自立と職業について主体 的に考える必要性を理解する 【思考力、判断力、となりを 男女が相互に協力して家庭を築 くことの重要性を理解し、家庭生 活のあり方について美ない 「学びに向かう力、人間性やる ライフスタイルにかかわる 観、将来設計について主体的に考 えようとしている。	・教材 教科書、自校作成ワークシート ・一人1台端末の活用 情報収集、整理、グループワーク での資料活用	【知識・技能】 テスト・ 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	15
1 学期	B 高齢社会の現状と課題 【知識及び技能】 高齢期の心身の変化や特徴、個 人差が大きいいことを理解する。 【思考力、判断力、表を現力等】 少子高齢化についてを社会全体 の課題として理解し、自己会課題 として考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 高齢者に関する経しり得る課題 とて理解し、今後起こり得る課題 とで変換が定いて考察してい	・教材 教科書、自校作成ワークシート ・一人1台端末の活用 情報収集、整理、グループワーク での資料活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	14
	定期考查			0	0		1
	A 被服の役割 【知識及び技能】 被服材料の特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 繊維の特徴から汚れの落ち方を 理解し、適切な選択方法や保管方 法を考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 生活の中で衣服の持つ役割とそ の管理方法について自己の課題と して主体的に捉えることができ る。	・教材 教科書、自校作成ワークシート ・一人 1 台端末の活用 情報収集、整理、グループワーク での資料活用	【知識・技能】 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	18
2 学期	日常的な最后の保養的性質や調理上の性質について理解している。 【思考カ、判断力、表現力等】 安全で鮮度の高い食材の選び 方、衛生管理について理解し、安 全な食生活について考察すること ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の食生活に対して栄養管 理、衛生管理を意識して振り返る ことができる。	・教材 教書、自校作成ワークシート ・一人1台端末の活用 情報収集、整理、グループワーク での資料活用	【知識・技能】 デスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	14
	定期考査			0	0		1
3 学期	住生活のマネジメント 【知識及び技能】 一人春らしを想定して、間取りや生活必需品、生活費等をまとめ図面作成ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 平均的な給与を想定し、そこから発穫税金を引いた手取り金から現実的な生活計画を立案するとができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の将来をイメージしてできため的に平面図を作成することができる。	・教材 教科書、自校作成ワークシート ・一人1台端末の活用 情報収集、整理、グループワーク での資料活用	【知識・技能】 テスト 提考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	14
	定期考査			0	0		1 合計 78

高等学校 令和7年度(2学年用) 教科 農業 科目 総合実習

教 科: 農業 科 目: 総合実習 単位数: 2	科 目: 総合実習 単位数	: 2	単位
--------------------------	---------------	-----	----

対象学年組:第 2 学年 1 組~ 組

教科担当者: (1組: 大澤·清水) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (実教出版「草花」)

教科 農業 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】農業の草花の分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 総合実習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農 業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的	術が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会
ి	に解決する力を養う。 	貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養 う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	・ 禁上げ用の用土を作ることができる。 ・ 夏花姫の種を正しく播種をすることできる ・ 実書を安全に行うことができる。	・オリエンテーション (実習室の使用方法、提出物と評価について) ・用土づくり ・夏花壇の種を播種	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	5
1 学期	 ・花塩出を正しく鉢上げをすることできる。 ・夏花姫を管理することができる。 ・ボインセチアのさし芽繁殖を正しく行うことができる。 	・夏花蟺苗の鉢上げ ・夏花蟺の管理(マリーゴールド、ケイトウ、サルビアなど) ・ポインセチアのさし芽繁殖	東元の理解度、技術 実習〜の取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	9
	定期考査	農業鑑定		0	0		1
	 温室を安全に管理することができる。 夏花畑の管理をすることができる。 秋花畑の種を正しく播種することができる 	 温室管理(除草) 夏花壇の管理(コリウス、アサガオ、ジニア、ニチニチソウなど) 秋花壇の種を播種 	東元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	15
	定期考査	農業鑑定		0	0		1
	 ・花壇苗を正しく鉢上げをすることできる。 ・秋花塊を管理することができる。 ・ボインセチアの鉢上げを正しく行うことができる。 	・秋花壇苗の鉢上げ (パンジー、 ビオラ、ハボタンなど) ・ポインセチアのさし芽苗鉢上げ ・秋花壇の管理 (パンジー、ビオ ラ、ハボタンなど)	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	17
2	定期考査	農業鑑定		0	0		1
学期	 ・ 秋花堰を管理することができる。 ・ マーガレットのさし芽繁殖をすることができる。 ・ 鉢花の種を正しく播種することができる。 	・秋花壇の管理 (パンジー、ビオラ、ハボタンなど) ・マーガレットさし芽繁殖 鉢花の種を播種	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	11
	定期考査	農業鑑定		0	0		1
3 学期	 マーガレットの鉢上げを正しくすることができる。 温室の安全に管理することができる。 仕上げ鉢に正しく植え替えることができる。 	・マーガレットの鉢上げ ・温室の片付け ・ベチュニア、マーガレット、ゼ ラニウムの鉢替え	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	15
75/1	定期考査	農業鑑定		0	0		1 合計 78

高等学校 令和7年度(2学年用) 教科 農業 科目 野菜

 教 科: 農業
 科 目: 野菜

 対象学年組:第 2 学年 1 組~
 組

 単位数: 2 単位

教科担当者: (1組:清水) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (実教出版「野菜」

教科 農業 の目標:

【知 識 及 び 技 能】栽培や観察など体験的な学習を通して栽培管理の基本的方法を理解し、栽培できる能力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】栽培管理や調査を通して科学的に考える力や問題を解決する能力を高める。

【学びに向かう力、人間性等】実習を通して、主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付け、社会の一員として考え行動できる力をつける。

科目 野菜

の目標: 野菜の栽培と経営に必要な知識・技術を習得させ、野菜の特性や栽培環境を理解する

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
正しく理解し、知識.技術を身につけている。	栽培や学習した事柄を元にして、総合的に考えることができる。 観察や調査したことを元にして、分析したり、 論理的に考えたり、科学的に判断できる。	幅広く農業に関心をもち、知識や技術が身に付くよう自ら学び、主体的かつ協働的に取り組み、社会の一員として、考え行動できる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	果実を利用する野菜の栽培 ・夏野菜の栽培に関する知識・技術を身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・ 栽培品目 トマト、キュウリ、カボチャジャガイモ、、サツマイモ	・オリエンデーション (実習室の使用方法、提出物と評価 について) ・育苗 (ポット替え・順化) ・定植準備 (畝立て・マルチ張り)	単元の理解度、技術 実習への取組み、(出席状況、忘れ物等) レポート・提出物	0	0	0	5
1 学期	후 明	・定植、かん水 ・鳥害対策 ・補植 ・追肥 ・仕立て方と誘引 ・病害虫対策 ・結果習性 ・農業技術検定問題練習	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート・提出物	0	0	0	9
	農業鑑定						
	・夏野菜の栽培に関する知識・技術を身に つける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解 する。 ・栽培品目 トマト、キュウリ、カボチャ ジャガイモ、、サツマイモ	・摘花と摘果 ・収穫・収量調査 ・販売実置 ・圃場管理 (野菜の片付け、整地) ・農業技術検定問題練習	単元の理解度 技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート・提出物	0	0	0	15
	定期考査	野菜の生理生態と栽培管理	基礎知識・実習で学んだ技術について100点満点で確認	0	0		1
	業や花茎を利用する野菜の栽培 ・飲・冬野菜の栽培に関する知識・技術を 身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解 する。 ・栽培品日 ダイコン、ニンジン チンゲン菜、ミズナ ハクサイ、キャベツ	・肥培管理と畝立て ・アブラナ科野菜の播種 ・追い播きと間引き ・栽培環境整備 (舎虫対策と除草、遮光) ・販売実習 ・農業技術検定問題練習	単元の理解度 技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート・提出物	0	0	0	17
2	2						
ļ	学・秋・冬野菜の栽培に関する知識・技術を 身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解 ・おさ。 ・栽培品目 ダイコン、ニンジン チングン菜、ミズナ ハクサイ、キャベツ	・寒さ対策と保存 (トンネル・寒冷紗栽培) ・観察・収量比較 ・文化祭での販売と授業の報告 (授業内容をパネルに まとめる) ・農業技術検定問題練習	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状况、忘れ物等) レポート・提出物	0	0	0	12
	定期考査	野菜の生理生態と栽培管理	基礎知識・実習で学んだ技術について100点満点で確認	0	0		1
	・冬の野菜について (寒じめ菜・雪下野菜) ・園場管理について (連作障害の回避) ・栽培作物の振り返り	・凍害対策と野菜の生理的変化 (植物体内の変化) ・連作障害の回避作業、土づくり (天地返し・寒さらし) (有機物の投入と耕うん) ・野菜の生理生態と土の管理 農薬の現状	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート 課題プリント ア・レゼ・ケテーション	0	0	0	17
	定期考查	野菜の生理生態と栽培管理	知識と対策方法及び自分の考えについてまとめる	0	0		1 合計 78

高等学校 令和7年度 (2 学年用) 教科 外国語 科 ト国語 英語コミュニケーション I 単位数: 2 単位 外国語 科目 英語コミュニケーションエ

教 科: 外国語

対象学年組:第1 組

教科担当者: スミス, 岡本 使用教科書: (Amity English Communication I

教科 外国語

科 外国語 の目標: の目標: 【知 識 及 び 技 能 】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

領域												
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	閏	読	話[や]	話[発]	書	評価規準	知	思	態	配当時数
	Lesson 6 Our School 【知識及び技能】 「私の学校」の説明文の概要や 要点を読み取る。動名詞を理解 する。 【思考力、判断力、表現力等】 「私の学校」について情報や考	・指導事項 - 「私の学校」の説明文に関す る私の学校」の説明文に関す ぶ。 - 「私の学校」について要点や 詳細を理解する。 ・教材 ワークブック	0		0		0	【知識・技能】「私の学校」の説明文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。動名詞を理解している。 【思考・判断・表現】「私の学校」について情報や考えを聞き、読み取っている。	0	0	0	8
	えを話し、開き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 「私の学校」ついて理解を深 め、主体的に話を聞き、読む。	・一人1台端末の活用 等		0		0	0	- 【主体的に学習に取り組む態度】 「私の学校」に理解を深め、主体的 に話を聞き、読もうとしている。	0	0	0	9
1	定期考査								0	0	0	1
学期	Lesson 7 Serendepity 【知識及び技能】 「偶然の発明」に関する物語の 概要や要点を読み取る。現在完 了を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 「偶然の発明」について情報や 考えを話し、読み取っている。	・指導事項 - 「偶然の発明」関する単語・ 表現を学ぶ。 - 記事を読み、要点や詳細を理 解する。 - 他の「偶然の発明」について 考え、調べてみる。 ・ 教材 ワークブック	0		0		0	【知識・技能】 「偶然の発明」に関する意見文の概要や要点を読み取る技能を身に付けている。現在完了を理解している。 【思考・判断・表現】 「偶然の発明」について情やや考えを話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】	0	0	0	8
	【学びに向かうカ、人間性等】 「偶然の発明」について理解を 深め、主体的に話を聞き、読 む。	・ 30M ソークノック ・ 一人 1 台端末の活用 等		0		0	0	【主体的に子音に取り組分を展集】 内容に理解を深め、自分の意見を主 体的に話し、相手の意見を聞こうと している。	0	0	0	7
	定期考查								0	0	0	1
	Lesson 8 Sapeurs 世界の文化の説明文の概要や要 点を読み取る。比較を理解す る。 【思考力、判断力、表現力等】 世界の祭りについて情報や考え を話し、問き取っている。	・指導事項 -世界の文化に関する説明文の 申語・表現や比較を学ぶ。 -祭りに関する本について要点 や詳細を理解する。 ・教材 ワークブック ・一人1台端末の活用 等	0		0		0	【思考・判断・表現】 世界の祭りについて情報や考えを話 し、聞き取っている。	0	0	0	8
	【学びに向かう力、人間性等】 世界の祭りに理解を深め、主体 的に話を聞き、読む。			0		0	0	- 【主体的に学習に取り組む態度】 世界の祭りに理解を深め、主体的に 話を聞き、読もうとしている。	0	0	0	7
2	定期考查								0	0	0	1
学 期	Lesson 9 Special Makeup Effects 【知識及び技能】 科学的な題材に関する説明文の 概要や要点を読み取る。関係代 名詞を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 木のコニカータコンについて情報や考	・指導事項 -科学的な題材に関する説明文に関する単語・表現や関係代名詞を学ぶ。 -木のコミュニトーションについて要点や詳細を理解する。 ・教材ワークブック ・一人1台端末の活用等	0		0		0	【知識・技能】 科学的な題材に関する説明文の概要 や要点を読み取る技能を身に付けて いる。関係代名詞を理解している。 【思考・判断・表現】 木のマュニケトションについて情報や考え を話し、聞き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】	0	0	0	8
	えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 木のコミュニケーションについて理解を深め、主体的に話を聞き、読む。			0		0	0	木のコミュニカーションについてに理解を深め、主体的に話を聞き、読もうとしている。	0	0	0	7
	定期考查								0	0	0	1
3	Lesson 10 Clean Water 【知識及び技能】 生き方が題材の物語文の概要や 要点を読み取る。仮定法を理解 する。 【思考力、判断力、表現力等】 記事について情報や考えを話 1 間き取っている。	Lesson 10 Clean Water 【知識及び技能】 生き方が超材の物語文の概要 や要点を読み取る。仮定法を 理解する。 【思考力、判断力、表現力 等】 ショセについて情報や考えを禁	0		0		0	【知識・技能】 生き方を題材にした物語文の概要や 要点を読み取る技能を身に付けてい る。仮定法を理解している。 【思考・判断・表現】 生き方の記事について情報や考えを 話し、開き取っている。 【主体的に学習に取り組む態度】	0	0	0	8
学	し、関き取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 生き方が題材の物語文no理解を 深め、主体的に話を聞き、読む	記事について情報や考えを話し、聞き取っている。 【学びに向かう力、人間性 等】 生き方が題材の物語文no理解 を深め、主体的に話を聞き、 読む	0	0		0	0	- 【主体的に子音に取り組む速度】 記事に理解を深め、クケビュで主体 的に話を聞き、話そうとしている。	0	0	0	3
	定期考査				Н				0	0	0	1
\Box	<u> </u>	l .	1		_			1	1	_	<u> </u>	

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度(2学年用) 教科

理科 科目 生物基礎 単位数: 2 単位

教 科: 理科 科 目: 生物基礎

対象学年組:第 教科担当者:種村 淳 2 学年

使用教科書: 高校生物基礎 新訂版 実教出版社 (7実教 生基314)

教科 理科 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】多様な生態系とそれを構成する生物群の特性について理解する。

【思考力、判断力、表現力等】生物とその生態機能について理解し、自身の体内で起きている事象について理解、考察して表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】自身が生態系の一部であることを理解し、日常の中で起こる事象について積極的に学ぶ姿勢を育てる。

科目 生物基礎 【思考力、判断力、表現力等】 生物とその生態機能について理解し、自身の体 内で起きている事象について理解、考察して表 現することができる。 同でできる事象について理解、考察して表 質することができる。 【知識及び技能】 多様な生態系とそれを構成する生物群の特性について理解する。

の日標

態 配当 時数 単元の具体的な指導目標 指導項目・内容 評価規準 知 思 A 単元 生物の多様性と共通性について 【知識及び技能】 (生物の多様性について、細胞構造の違いや代謝機能の違いについて理解する。 【思考力、判断方/、表現力等】 細胞構造について理解し、光合成と代謝の関係性について考察、構想する。 【学びに向かう力、人制性学】 DNA構造、タンパク質発現について自身の生体内で起きている事象として理解し、学ぼうとしている。 【知識・技能】 教材 教科書、自校作成 一人1台端末の活用 【思考・判断・表現】 リークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物 定期考查 1 B 単元 光合成と呼吸代謝について [新羅及び技能] 光台成と呼吸代謝について理解する。 [選考力、判断力、表現力等] ミトコンドリアを課格の起源、網胞内共存説についてを理解し、生命の進化について考察する。 [学びに向かう力、人間性号] 染色体の構造、ゲノムと精気について考察し主体的に理解しようとしている。 【知識・技能】 ・教材 教科書、自校作成プリン・一人1台端末の活用 【思考・判断・表現】 ワークノート 「主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物 B 単元 連伝子とタンパク質について 【知識及び技能】 適伝情報とタンパク質の合成について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 適伝情報とバイオテクノロジーについて理解、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 【学びに向かう力、人間性等】 二重螺旋構造について、積極的に模型を作成することで塩基配列の仕組みを理解しようと取り組んでいる。 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物 A 単元 体内環境と恒常性について 【知識及び技能】 体内環境と恒常性にについて理解する。 【患考力、判断力、表現力等】 体内環境と体外環境について理解し考考 ・教材 教科書、自校作成フ・一人1台端末の活用 テスト 【思考・判断・表現】 【思考力、判断力、表現力等】 体内環境と体外環境について理解し考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 自律神練系を求ルモンによる調節について、自身の体で起こっている事象として捉え学ぼうとしている。 リークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物 13 定期考查 1 B 単元 結びつきを深める現代世界 【知識及び技能】 気候療境が入々の生活に及ぼす影響を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 経済と文化における地理的環境や歴史的背景の影響について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 気候と環境、文化や宗教の多様性と国境の意義について考察し主体的に解決しようとしている。 【知識·技能】 教材 教科書、自校作成プリ 一人1台端末の活用 ノヘト 【思考・判断・表現】 ワークノート 0 リーグノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物 B 単元 乾性遷移と徳性遷移について 【知識及び技能】 ・ (知識及び技能】 ・ (記考力、判断方、表現力等】 ・ (記考力、判断方、表現力等】 ・ (記考力、制度方、表現力等】 ・ (数性で移における一次遷移と一次遷移から森林維持について考察、構想する。 「学びに向かう力、人間性等」 (気候と環境、バイオームついて考察し主体的に解決しようとしている。 ・教材 教科書、自校作成プリン・一人1台端末の活用 テスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物 12 A 甲元 牛態系と物質循環について 【知識及び技能】 ・ 生態系のパランスと保全について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 食物連鎖の繋がりとそのパランスについて自分の考えを説明、論述している。 【学びに向かう力、人間性等】 環境の保全について主体的に追究し、課題を見いだす。 【知識·技能】 教材 教科書、自校作成プリン 一人1台端末の活用 【思考・判断・表現】 ワークノート 小論文 ディベ 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物 合計 0 78

高等学校 令和7年度 (2学年用) 教科 数学 科目 数学 I

数学 科 目: 数学 I 単位数: 2 単位

 教 科: 数学
 科 自: 数学 I
 単位数: 2 単位

 対象学年組:第 2 学年 組~
 組

 教科担当者:(組: 島本) (組: 西本) (組:)

 使用教科書:(高校数学 I 実教出版
) (組:) (組:) (組:) (組:)

教科 数学

科目 数学 I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かうカ、人間性等】
数と式、2次関数、三角比、集合と論証、及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	の性質や計量について論理的に考察し表現す	数学のよさを認識し数学を活用しようとする 態度、粘り強く多数学的論拠に基づいて判 断しようとする態度、問題解決の過程を振り 返って考察を深めたり、評価・改善したりし ようとする態度や創造性の基礎を養う。

_		を養り。					
	単元の具体的な指導目標	指導項目 • 内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学	不等式の解の意味・不等式の性質 について理解し、1次不等式が解け るようにする。	3節 方程式と不等式 1.1次方程式 2.不等式 3.不等式の性質 4.1次不等式 5.連立不等式 6.不等式の応用	不等式の解の意味や不等式の性質が理解できる。 1次不等式や連立不等式を解くことができる。 不等另の性質を,数直線を用いて考察できる。 日常の事象などを数学的に捉え、1次不等式を問題解決に活用することができる。 数量関係を不等式で表すことのよさが分かる。1次方程式の解き方と関連づけて1次不等式を表えらとしている。 具体的な事象の考察に1次不等式を活用しようとしている。	0	0	0	14
期	定期考查			0	0	0	1
	関数の概念について理解し、2 次 関数のグラフがかけるようにす る。	2章 2次関数 1節 関数とグラフ 1. 1次関数とそのグラフ 2. 2次関数とそのグラフ	1次関数の特徴をよく理解している。 2次関数のグラフの特徴を理解できる。 2次関数のがラフの特徴を理解できる。 2次関数のがら、そのグラフをかくことが できる。 一般形で表された2次関数の式を、標準形に 変形することができる。 身の回りの現象で、関数の関係になっている ものを調べようとしている。 2次関数のグラフについて、中学校で学んだ1 次関数のグラフをふり返って考えようとして いる。	0	0	0	16
	定期考查			0	0	0	1
	2次関数の値の変化についてグラフを用いて考察し、その最大値や最 小値を求められるようにする。2 次方程式の解と2次関数のグラフと の関係について理解するととも に、2次関数のグラフを明いて2次 不等式の解を求められるようにす る。	2節 2次関数の値の変化 1. 2次関数の最大値・最小値 2. 2次関数のグラフと2次方程式 3. 2次関数のグラフと2次不等式	2次関数の最大値・最小値が理解できる。 定義版に制限がある2次関数の最大値・最小 値について考察できる。 2次方程式の解と2次関数のグラフとの関係に ついて理解できる。 2次不等式の解と2次関数のグラフとの関係に ついて理解できる。	0	0	0	14
	定期考査			0	0	0	1
2 学期		3. 2次関数のグラフと2次不等式 (発展的内容)	日常の事象について、2次関数の最大値・最 小値を利用して考察できる。 2次不等式を解く際に、簡単に因数分解でき ない2次式について、2次方程式の解の公式を 利用した考察ができる。 具体的な事象の考察に2次関数の最大・最小 を活用しようとしている。 1次関数のグラフと1次方程式との関係をふり 返って2次関数のグラフと2次方程式との関係 を考えようとしている。 判別式の符号を用いて、2次関数のグラフ・2 次方程式、2次不等式の関係をふり返ってま とめようとしている。	0	0	0	17
	定期考查			0	0	0	1
3 学期	学習する ・三角比を利用した求積法を学習する。 ・三角比に関連する2つの定理について学習する	・中学数学の図形の復習 3章 三角比 1. 三角比 2. 三角比 3. 三角比の利用 4. 三角比の相互関係 2節 三角比の耐压 1. 三角比のが拡展 2. 三角形の面積 3. 正弦定理 4. 余弦定理	三平方の定理を用いて、辺の長さを求めることができる。 値を 一角形において、sin、cos、tan の値を求めることができる。 三角比を利用して、直角三角形の辺の長さを計算することができる。 三角比を利用して、直角三角形のおよその角の大きさを求めることができる。 sin A = cos(90° - A)、 などの公式を利用することができる。 三角比の相互関係を利用して、三角比の1つの値から他の2つの値を求めることができる。 で弦理を利用して、三角形の辺の長さや外接円の単格を求めることができる。 会弦定理を利用して、三角形の辺の長さや外接円の単格を求めることができる。 今弦定理を利用して、三角形の辺の長さや外接円の単格を求めることができる。	0	0	0	13
	定期考查			0	0	0	78

 農芸
 高等学校
 令和7年度(2年用)
 保健体育
 科目 保健

 科目:
 保健
 単位数:
 1 単位

教 科: 保健体育

対象学年組:第 2 学年 教科担当者: 為我井

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館

教科 保健体育 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

科目 保健 の目標:

個人及び社会生活における健康・安全について 健康についての自他や社会の課題を発見し、合 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
理解を深めるとともに、技能を身につけるよう 理的、計画的な解決に向けて思考し判断すると える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力 ともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を ある生活を営む態度を養う。 養う。	理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。	理的、計画的な解決に向けて思考し判断すると ともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を	える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力の

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準		思	態	配当 時数
	【知識・技能】】 健康について意識を高める。 【思考・判断・表現】 健康について多様的な考え方を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	健康の考え方と成り立ち ライフステージと健康	【知識・技能】 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	4
1 学期	権事性が立て注(/) 由 卑性 を担解する	思春期と健康 性意識と性行動の選択 妊娠・出産と健康 避妊法と人工妊娠中絶	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	5
	【知識・技能】 結婚生活・中高年期・労働と健康 について学ぶ。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	結婚生活と健康 中高年期と健康 働くこと・労働災害と健康	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	5
	【知識・技能】 } 環境と健康の関わりについて理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	健康を支える環境づくり 大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と 健康	【知識・技能】} 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	5
2 学期		課題研究	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	7
	【知識・技能】 } 保健に関することを理解する。 【思考・判断・表現】 発表によって理解を深め、他者に 伝える力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題について、様々な方法でアプローチし協働的に取り組むこと。	課題研究発表	【知識・技能】 } 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	2
3 学	【知識・技能】 食品と健康・保健サービスについ て理解する。 【思考・判断・表現】 健康的な生活の重要性を理解す る。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営	食品の安全性・食品衛生 保健サービスとその活用	【知識・技能】 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	6
男	【知識・技能】 医薬品・保健活動・行政と健康の 関わりについて理解する。 【思考・判断・表現】 健康な生活の重要性を理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 明るく豊かで活力のある生活を営む態度を養う。	医薬品の制度とその活用 様々な保健活動や社会的対策 健康に関する環境づくりと社会参 加	【知識・技能】 課題プリントの提出 【思考・判断・表現】 発表の内容やテストの結果 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	5 合計 39

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度(2学年用)

 教科
 地理歴史
 科目
 地理総合

 科目:
 地歴総合
 単位数:
 2 単位

教 科: 地理歴史 2 学年

対象学年組:第 2 学年 教科担当者: 佐藤 亨 使用教科書: わたしたちの地理総合世界から日本へ(二宮書店) 基本地図帳(帝国書院)わたしたちの地理総合ワークブック(二宮書店)

数科 地理歴史 の目標: 【知 識 及 び 技 能】日本および世界の文化や立地などの情報を資料から正確に読み取る力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】世界情勢の変化とそれに伴う課題などについて議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】世界の地理的な課題を地域性や歴史的背景との関連を踏まえて考察し、地理的認識を養い、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を

科目 地理総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地図や地理情報システムなどから情報を適切かつ効果的に調べる技術を養う。		地理に関わる諸問題を多面的に考察し、それら の解決に向けて考え、国際社会に主体的に生き る日本国民としての自覚と資質を養う。

		T	1				配当
L	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	時数
	A 単元 地図とGISの活用- 球面上の世界、国家の領域と領土の問題 「知識及び技能」 地図を用いた情報伝達の方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 気候や文化、宗教の違いを理解したうえで領土問題について自分の考えを説明、論述している。 【学びに向かう力、人間性等】 通信、交通、生産、流通について地図を見ながら主体的に追究し、課題を見出す。	・教材 教科書、地図帳、ワーク ノート ・一人 1 台端末の活用	知識 技能 テスト [思考・判断・表現] ワークノート [王体的に学習に取り組む態度] 学習ノート 提出物	0	0	0	13
1.	定期考查			0	0		1
学期	B 単元 国内や国家間の結びつきと日常生活のさまざまな地図 【知識及び状能】 規光登源、交通・インターネット・貿易から国と地域の結びつきについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国と地域の結びつきから経済の流れについて考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い社会の実現に向けて、諸課題を主体的に解決しようとしている。	・教材 教科書、地図帳、ワーク ノート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 デスト 【題考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	12
	定期考查			0	0		1
	A 単元 生活文化の多様性と国際理解一自然環境と生活文化 【知識及び状態】 気候環境が人々の生活に及ぼす影響を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 経済と文化における地理的環境や歴史的背景の影響について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 気候と環境、文化や宗教の多様性と国境の意義について考察し主体的に解決しようとしている。	・教材 教科書、地図帳、ワーク ノート ・一人 1 台端末の活用	【知識・技能】 デスト [題考・判断・表現】 ワークノート [主体的に学習に取り組む態度] 学習ノート 提出物	0	0	0	10
2 学	B 単元 産業の発展と生活文化 【知識及び状態】 人口問題や食料問題などの課題とその対策について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 人口集中によって生じる諸問題に関して先進国と途上国とで異なる状況について考察、構想する。 【学びに向かう力、人間性等】 温暖化やエネルギー問題、食料問題など地球的視野で取り組むべき諸課題を主体的に解決しようとしている。	・数材 教科書、地図帳、ワーク ノート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 デスト 【思考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	12
	定期考查			0	0		1
	C 単元 言語・宗教と生活文化 【知識及び状態】 自然・宗教・言語・社会産業の特色について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 文化の多様性と経済発展の関連性について考察、構想する。 【学びに同かう力、人間性等】 文化の違いや抱えている課題に関して諸外国と日本の違いを理解、考察し主体的に解決しようとしている。	・教材 教科書、地図帳、ワーク ノート ・一人 1 台端木の活用	【知識・技能】 デスト [辺考・判断・表現】 ワークノート 【主体的に学習に取り組む態度】 学習ノート 提出物	0	0	0	14
	定期考査			0	0		1
3 学期	A 単元 自然環境と防災 【知識及び技能】 自然災毒が起こる要因と特徴に理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自然災害の特徴と防災、減災について自分の考えを説明、論述している。 【学びに向かう力、人間性等】 必要な防災・減災に向けた備えについて主体的に追究し、課題を見いだす。	・教材 教科書、地図帳、ワーク ノート ・一人 1 台端末の活用	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 ワークノート 小論文 ディベート [主体的に学習に取り組む態度] 学習ノート 提出物	0	0	0	12
	定期考查			0	0		1 合計 78

高等学校 令和7年度(2学年用)教科 国語

科目 言語文化

教 科: 0		科 目: 言語:	文化	単位数:	2 単位		
対象学年組:第	2 学年	組~組					
教科担当者: (前沢)		(組:) (組:) (組:) (組:) (組:)
使用教科書: (第一学習社 高等学校 新編 言語文化					1		

教科 国語の目標

【 知 識 及 び 技 能 】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

【学びに向かうカ、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

科目 言語文化 の目標:

【知識及び技能】 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】

社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。我が国の言語文化に対する理解を深める、 協像する力、自分を表現する力を萎う。 おが国の言語文化に親しみ。 読書に取り組めるようになる。

Г			솹	域		Т	Т	Т	
	単元の具体的な指導目標	指導項目 • 内容	_	R S	— 評価規準 売	9	in 18	態	配当 時数
	A 漢文学編 漢文入門・故事成語・漢語 【知識及び技能】 ・漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・漢文の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・故事成語・既記・護詩を遊み、中国古典の思想・文化を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・漢文を通じて、学ぶということを考える	・指導事項 漢字・語彙・言語知 識・内容證解・課題作成 ・教付 教者・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等			・漢字の読み書きの理解 語彙、言語知識の獲得 元内容の理解 ・授業 参加状況 提出 状況				12
1 学	定期考査								1
子期	B 日本文学編 古文入門・児のそら寝 【知識及び技能】 、漢字の習熟・語彙の増加・言語知識の獲得・古文の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容説解・課題作成・教材 教者・プリント・資料・一人 1 台端末の活用 等		(・漢字の読み書きの理解 語彙、言語知識の獲得 ・ 準 元内客の理解 ・ 授業 参加状況 ・ 護題の 提出 ・ 授業出席 状況 ・ 授業出席				12
	C 古文・漢文を学んで気づいたことをまとめる 【知識及び技能】 ・一学期に学んだ知識を的確に整理する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ 言葉を工夫し、適切に表現することで、自分のことを伝える 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 言語知識・課題作成・教材 教科書・ブリント・資料・一人1台端末の活用 等	(0	・漢字の読み書きの理解 ・ 語彙、言語知識の獲得 ・ 元内容の理解 ・ 参加状況 ・ 提出 ・ 技業 ・ 出席状況 ・				3
	定期考査			T		(0		1
	D 日本文学編 羅生門・近代文学史 【知識及び技能】 ごび技能】 【思考力、判断 力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 「学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に質摯に取り組む 「学びに向から力、人間性等】	・指導事項 漢字・語彙・言語知 識・内容証解・課題作成 ・教村 教科書・ブリント・資料 ・一人 1 台端末の活用 等		(・漢字の読み書きの理解 語彙、言語知識の獲得 元内容の理解 - 模案 参加出 - 授業出席 状況 - 授業出席		0 0	0	12
	定期考査			Ť					1
2 学期	E 日本文学編 短歌と俳句・三大和歌集 【知識及で技能】 ・漢字の習熟・孫彙の増加・短歌 (和歌) 及び俳句に関する知識 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に読み取り、選擇する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知識・内容語解・課題作成 ・教材 教科書・ブリント・資料 ・一人1台端末の活用 等		(・漢字の読み書きの理解 語彙、言語知識の獲得 元内容の理解 参加状況 提出 状況		0 0		12
	F 文学作品を鑑賞する 【知識及び技能】 ・構成法 ・	・指導事項 言語知識・護題作成 ・教材 教科書・ブリント・資料 ・・人 1 台端末の活用 等	(0	・漢字の読み書きの理解 語彙、言語知識の獲得 元内容の理解 参加状況 提出 出席状況				2
	定期考査			\dagger		(1
L	F	Databaser State and Proceedings	Ħ	#		#	‡	ŧ	
3 学	 ⑥ 日本文学編 三大随筆・古典文学史 技能】 第安の習加・古典文学史知識の獲得 長現力等】 世元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 及び自らの課題に真摯に取り組む 	・指導事項 漢字・語彙・言語知 識、内容論解・課題作成 ・教材・教材書・プリント・資料 ・一人 1 台端末の活用 等		(・漢字の読み書きの理解 ・語彙、言語彙、言語知識の獲得 ・単元内容の理解 授業参加状況 盟の提出 担席状況 日原状況 日原状況 日原状況 日の提出 日度業			0	20
子期									1 合計
L									78

年間授業計画 様式例

 高等学校 令和7年度(3学年用) 教科
 地理歴史
 科目 歴史総合

 理歴史
 科目: 歴史総合
 単位数: 2 単位

 教 科: 地理歴史
 科 目: 歴史総合

 対象学年組:第 2 学年
 組~

教科担当者: 佐藤 亨

使用教科書: (高等学校 新歴史総合一過去との対話、つなぐ未来 第一学習社、新歴史総合ノートー学習)

教科 地理歴史 の目標:

【知 識 及 び 技 能】 駅代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、原査や確実料から様々な情報を遊切かつ効果的に現べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意理、特色や相互の間違き、概念などを活用して多面的・多角的に参照したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、参照、構想したことを効果的に説明した。 り、それらを基に課題したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を理解に関題を主体的に解決しようとする態度を奏うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して源義される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する世代、他国や他国の文化を募集することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着 目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史	現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うと ともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日 本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	(私式、無契の部分、人工の利用の必定ながあませたられる法事 日本職及び共和人の人工の機能及び手限の確定したが、 がっていることを選挙することが、 がっていることを選挙することが、 がっていることを選挙することが、 は、ガローバル化力とが選びの変化を決め、 に、ガローバル化力とが選びの変化を決める。 は、プローバル化力とが選びの変化を決める。 は、プローバル化力とが選びの変化を決める。 は、プローバル化力とが選びの変化を決める。 は、プローバル化力との選びの変化を決める。 は、プローバルインとの表している。 は、プローバルインとのでは、 では、 プローバルインとのでは、 では、 プローバルインとのでは、 プローバルでは プローが、 プローバルでは、 プローが プローが プローが プローが プローが プローが プローが プローが	・ 治療事態 (地域の人の運動の人の運動や大型会で 日本や世界の様々な関係の 日本の世界の様々は ・ 大工を増来の採用 等 ・ ・ 大工を増来の採用 等	【知識・技能】 登録に基づいて歴史が叙述されていることを理解すること。 【思考・相断・表現】 複数の資料の関係や場間に着目して、資料から読み取った情報の意味や意識、特色などを差貌し、表思すること。 【主体的に学術に取り組む態度】主体的に学者に取り組んだか。出失状況、聞いに対する反応や強出物	0	0	0	5
	n 単元 近代化と私たちーは世紀のアジアの繁栄 「知識及び技能」資料から情報を選が取ったりまとめたりする技 能を存在付けること。 「私考力、判断力、表現力等」及代化に伴う生活や社会の変容に シルで着れ」、地域を表現すること。 【学行に向かう方、人間性等】	・指導事項 規制的な基種総の形成に関わる所代化の原文の序幕 基準の介徴や側側、基準が開発との直に、アジア活型とその 指数の大変の構造の状態、相互相談、主張の多面的、多角的 な考察。 ・総材 数料点 ワータノート ・一人1台端末の所用 等	【知識・技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付け ること。 【思考・判断・表現】 近代化に件う生活や社会の変容について考察し、問いを表現 すること。	0	0	0	8
	定期考査		【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応				
1 学		· 指導事項	Territor, et-del	0	0		1
子期		受助を質別、売业と人は、株和遺産と政治参加や弧度の義務、 学校教育、労働と家庭、終収など 表表、教育、カースート ・一人 1 台湾太の店用 等	【知識・技能】 受料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。 【思考・判断・表現】 近代化に伴う4活や社会の変容について考察し、問いを表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】	0	0	0	8
			主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応 や提出物				
	D 単元 結びつく世界と日本の帰国 【知識及び技能】産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開き と日本の網国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解するこ	 ・指導事項 産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国など 	【知識・技能】 資料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付けること。				
	【思考力、判断力、表現力等】常業革命の影響、中国の顕確と目 本の間回の背景とその影響をどに着日して、十節を収定し、 アンア高間ととその心態で地域の利力を支配したり、 付けたりするなどして、アンア浦田と吹集団との関係の変容な どを多面的、多句似に考慮した。表現すること 【字びに向かう力、人間性等】	・教材 教料書 ワークシート・一人1台端水の活用 等	【思考・判断・表現】 近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現 すること。	0	0	0	7
	定期考査		【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応				
	(七十月) 「今 注重(五 平元 帝国主義とアジア諸国の支容 【知識及び技能】 18 世紀後半以降の数次の市民革命や国民統合の動画、日本の明治維新	・抬運事項	 【知識・技能】	0	0		1
	記載を日本の地域の研究の研究を含め、20条件は日本の用語機を 作品を研究の研究を含め、20条件は日本の研究の研究 から、20条件は「大きない」となって、20条件は「大きない」となって、 1の方、十回方、最近、10分では日本の影響を解する。 1の方、十回方、最近、10分では日本の影響を解する。 1の方、十回方、最近、10分では日本の場合は全体を 地域により、世界に、10分では日本の場合は全体を 地域により、世界に、10分では日本の場合は一般の表 地域により、10分では10分では、10分では大きを 地域により、10分では10分では10分では10分では10分では 10分では10分では10分では10分では10分では10分では10分では10分では	18世紀後半以降の成米の市民私命や国民統合 の動向。日本の明治推断や大日本帝国憲法の加 定、列強の達出と核民地の形成。日清・日嘉戦 やなどを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸 国の変容など ・数材 数科書 ワークノート ・一人1台端末の括用 等	現代的な諸議願の形成に関わる近代化の歴史を理解すること。 【思考・中断・表現】 事象の背景や原因、結果や影響などに着目して、アジア諸国とその 他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりする などして、 主題について多面的・多角的に考察し、表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に学習に取り組んだ か、出外状況、問いに対する反応や拠出物	0	0	0	
١	定期考査			0	0		1
2 学期	8単元 国際秩序の変化や人衆化への問いと私たち 知職及び技 第1 第一次世界大陸の展開 日本やアジアの経済競争。ソヴィエ	・指導事項 国際階級を緊密化、アメリカ合衆国とソヴィエ ト選邦の特別・社会的地位の変化、大衆の政治的・ 経済的・社会的地位の変化、生活様式の変化 ・数材 教科書 ワークノート ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解すること。 【思考・判断・表現】 事象の背景や別因、結果や影響などに着目して、アジア諸国 ともの 他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりする などして、 十選について多面的・多角的に考察し、表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に学習に取り組んだ か、出失状況、問いに対する反応や提出物	0	0	0	
	定期考査			0	0		1
3 学期	「日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けた 日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けた 日ナスカビニエ 冷策下の世界経済の機体連進の監験 経済並且	・指導事項 合戦と国際国係、人と資本の移動、高皮情報通 合戦と国際国係、人と資本の移動、高皮情報通 成、食料と人口、資源・エネルギーと地球環 境、感染症、多様な人々の共存など ・数材 教科書 ワークシート ・・人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 質料から情報を読み取ったりまとめたりする技能を身に付け ること。 【思考・判断・表現】 グローバル化に件う生活や社会の変容について考察し、問い を表現すること。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に学習に取り組んだか。出欠状況、問いに対する反応 や提出物	0	0	0	A31.
	定期考査			0	0		合計 32
<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>				

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 農業 科目 草花

 教 科: 農業
 科 目: 草花
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 3 学年 1 組~ 組

教科担当者: (1組:大澤,清水 (組:) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (実教出版「草花」 教科 農業 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】農業の草花について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。 【学びに向かう力、人間性等】
職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、風寒の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 草花 の目標: 草花の栽培と経営に必要な知識・技術を習得させ、草花の特性や栽培環境を理解する

【知識及び技能】 【思考力、判断	力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】
	思題を発見し、農業や農農業の総合的な経営や管理につながる知識や技力では、 にして合理的かつ創造的 が身に付くよう自ら学び、農業の振興や社会 貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養 う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	 シクラメンの极格に関する知識・技術を身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目シクラメン 	・オリエンテーション (温室の使用方法、提出物と評価 について) ・シクラメンの管理(ポット替え)	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	5
1 学期		・シクラメン用カーテンの設置 ・観葉植物の栄養繁殖(さし芽、 葉ざし、取り木の方法と実践)	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	9
	・ンクラメン栽培に関する知識・技術を身に つける。 ・ 草花を取り巻く栽培環境について理解 する。 ・ 草花・整頓方法について理解する。 ・教培品目 ンクラメン、観葉植物	・シクラメンの管理(鉢替え) ・観葉植物の栄養繁殖(株分け)	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	15
	定期考査	シクラメンの生理生態と栄養繁殖の種類と 方法について	知識と栽培ポイントのまとめを100点満点で確認	0	0		1
	・シクラメンの栽培に関する知識・技術を 身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解 する。 ・草花砂繁積方法について理解する。 ・栽培品日 シクラメン。観楽植物	・シクラメン用カーテンの撤去 ・球根植物の分球	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	17
2							
学期	V / / V V V V V V V V V V V V V V V V V	・シクラメンの管理(葉組み) ・鉢物の草花の播種 ・マーガレットのさし芽 ・シクラメンの販売	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	12
	定期考査	シクラメンの栽培方法と鉢花の生 理生態や管理方法について	知識と栽培ポイントのまとめを100点満点で確認	0	0		1
3 学	・シクラメンの栽培に関する知識・技術を 身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解 する。 ・鉢木の栽培方法を理解する。 ・教培品日 シクラメン、ペチュニア、マーガレット、 シネラリア、	 ・シクラメンの播種 ・鉢物の草花(鉢替え) ・鉢物の草花(ピンチ作業) ・鉢物の草花(栽培まとめ) ・シクラメンの栽培のまとめ 	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート 課題プリント	0	0	0	17
期		シクラメンの栽培方法と鉢花の生 理生態や管理方法について	知識と対策方法及び自分の考えについてまとめる	0	0		1 合計 78

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 農業 科目 課題研究

 教 科: 農業
 科 目: 課題研究

 対象学年組:第 3 学年 1 組~
 組

 単位数: 1 単位

教科担当者: (1組:清水・本; (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (なし

教科 農業 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】
職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 課題研究 の目標: 草花の栽培と経営に必要な知識・技術を習得させ、草花の特性や栽培環境を理解する

【知識及び技能】	2.0. 3.11 1.111	力、表現力等】		かう力、人間性等】							
農業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と 技術を身につける。				や管理につながる知識や技 ら学び、農業の振興や社会							
ه ۱۵ ۱۲ کا د کا از ک	に解決する力を養う。			働的に取り組む態度を養							
			う。								

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	・農業を取り巻く課題について理解する。 ・自分の取り組む課題への多角的に理解を深める。 ・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を 身につける。	・オリエンテーション (提出物と評価について) ・課題研究の進め方 ・デーマ設定 ・研究の動機と目的	課題の理解度、表現 課題への取組み(出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	3
1 学期	・農業を取り巻く課題について理解する。 ・自分の取り組む課題について多角的に理解を 深める。 ・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を 身につける。	・テーマ決定 ・研究の動機と目的 ・課題研究の実施計画書の作成 ・レポートの構成	課題の理解度、技術 課題への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	4
	・農業を取り巻く課題について理解する。 ・自分の取り組む課題について多角的に理解を 深める。 ・農業分分野の基礎的・基本的な知識・技術を 身につける。	・調査研究 ・レポート中間提出	課題の悪解度、技術 課題への取組み(出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	5
	・農業を取り巻く課題について理解する。 ・自分の取り組む課題について多角的に理解を 深める。 ・研究内容を分かりやすく伝える表現力を身に つける。	・調査研究 ・レポートまとめ (最終提出)	課題の悪解度、技術 課題への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	7
2							
学期	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術 を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解 する。	 ・課題研究発表準備 (PowerPointで作成) ・プレゼンテーション練習 	課題の理解度、技術 課題への取組み(出席状况、忘れ物等) レポート PowerPoint 発表原稿 プレゼンテーション	0	0	0	9
				0	0		
3 学期	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術 を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解 する。	・課題研究発表練習・課題研究発表・授業のまとめ・次年度、課題研究の課題設定と計画	課題の理解度、技術 課題への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート PowerPoint 発表原稿 プレゼンテーション	0	0	0	8
				0	0		合計 36

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 農業 科目 総合実習

 教 科: 農業
 科 目: 総合実習

 対象学年組:第 3 学年 1 組~
 組

 単位数: 2 単位

教科担当者: (1組:清水) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (実教出版「農業と環境」

教科 農業 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構要を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 総合実習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
正しく理解し、知識.技術を身につけている。	栽培や学習した事柄を元にして、総合的に考えることができる。 観察や調査したことを元にして、分析したり、 論理的に考えたり、科学的に判断できる。	くよう自ら学び、主体的かつ協働的に取り組

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	果実を利用する野菜の栽培 ・夏野菜の栽培に関する知識・技術を身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・ 栽培品目 ・ナス (3種) 、トマト(3種) ビーマン、サトイモ	・オリエンテーション (実習室の使用方法、提出物と評価について) ・育苗(ポット替え・順化) ・定植準備 (敵立て・マルチ張り)	単元の理解度、技術 実習への取り組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	5
1 学期	果実を利用する野菜の栽培 ・夏野菜の栽培に関する知識・技術を身につける。 る。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目 ナス (3種) 、トマト(3種) ビーマン、サトイモ	・定植、かん水 ・鳥害対策 ・補植 ・追肥 ・仕立て方と誘引 ・病害虫対策 ・結果習性	単元の理解度、技術 実習への取り組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	9
		農業鑑定		0	0		1
	・夏野楽の栽培に関する知識・技術を身につける。 ち。・野楽を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品日 ナス(3種)、トマト(3種) ピーマン、サトイモ	・摘花と摘果 ・収穫、品質評価 ・販売 ・圃場管理 (野菜の片付け、整地)	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) 販売実習での積極的な取り組み	0	0	0	14
	定期考査	農業鑑定		0	0		2
	 ・教・冬野楽の栽培に関する知識・技術を身につける。 ・野楽を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目 ダイコン、ニンジン・カクサイ、チンゲン楽、ミズナ、ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワー 	・肥培管理と献立て ・アブラナ科野菜の播種 ・追い播きと間引き ・栽培環境整備 (害虫対策と除草、遮光) ・販売	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) 販売実習での積極的な取り組み レポート	0	0	0	17
2		農業鑑定		0	0		1
学期		・寒さ対策と保存 (トンネル・寒冷紗栽培) ・文化祭での販売準備。 ・畑の片づけ	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) 似た作物の共通点と相違点を理解しているかどうか。 レポート	0	0	0	10
	定期考査	農業鑑定		0	0		2
3 学期	 ・秋・冬野菜の栽培に関する知識・技術を身につける。 ・野菜を取り巻く栽培環境について理解する。 ・栽培品目 ダイコン、ニンジンチンゲン菜、ミズナ。ハクサイ、キャベツ、ブロッコリー、カリフラワースプラウト 	・害対策と野菜の生理的変化 (植物体内の変化) ・片付け ・連作障害の回避作業、土づくり (天地返し・寒さらし) (有機物の投入と耕うん) ・野菜の生理生態と土の管理 ・農薬の現状	甲元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	16
	定期考查			0	0		1 合計 78

高等学校 令和7年度 (3学年用) 教科 外国語 科 I 外国語 英語コミュニケーション I 単位数: 2 単位 :第1 組 科目 業務コミュニケーションエ

教 科: 外国語

対象学年組:第1

科科出名: スミス、 岡本 使用教科書: (Amity English Communication II

教科 外国語

の目標: の目標: 「知識及び技能】 外国語の1 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
		他者に配慮し、主体的、自律的に英語を用いて

			領域		領域				Π			配
	単元の具体的な指導目標	指導項目•内容	聞	読	話「や」	話[発]	書	評価規準	知	思	態	344
	Lesson 1 Okinaw 映習事項を活用した表現を用いて、 これから旅行で行ってみたい場所に ついて英語で伝えることができる。	be動詞・一般動詞の現在形の復習/助動詞の復習	0		0		0	【知識及び技能】 い動詞・一般動詞の現在形,助動詞 について理解し、概要や要点を捉える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 い動詞・一般動詞の現在形や助動詞 を用いて、旅行で行ってみたい場所 について、場所や理由を紹介してい	0	0	0	8
				0		0	0	る。 【学びに向かう力、人間性等】 動動・一般動詞の現在形や助動詞 を用いて、旅行で行ってみたい場所 について、場所や理由を紹介しよう としている。	0	0	0	7
1 学	定期考査								0	0	0	1
期	Lesson 2 The Hirstory of Japanese Food 日本の女文化に関する歴史を学び、既習事項を活用した表現を用いて、自分の好きな日本食について英語で伝えあうことができる。	be動詞・一般動詞の過去形の復習/動名詞の復習	0		0		0	【知識・技能】 be動詞・一般動詞の過去形や動名詞 を理解し、概要や要点を捉える技能 を身に付けている。 【思考・判断・表現】 be動詞・一般動詞の過去形や動名詞 を用いて、自分の好きな食べ物につ	0	0	0	8
				0		0	0	いて、理由や考えを紹介している。 【主体的に学習に取り組む態度】 b・動詞・一般動詞の過去形や動名詞 を用いて、自分の好きな食べ物につ いて、理由や考えを紹介しようとし ている。	0	0	0	7
	定期考查								0	0	0	1
	Lesson 4 Gachargacha 好きなガチャガチャの景品につい てやり取りしたり、ガチャガチャ の中にあったらうれしいものにつ いて説明したりする。	SV00の文/SV0Cの文	0		0		0	【知識・技能】 \$V00の文や\$V0Cの文を理解し、概要 や要点を提える技能を身に付けてい る。 【思考・判断・表現】 \$V00の文や\$V0Cの文を用いて、ガ チャガチャにあったらうれしいもの について、理由や考えを説明してい	0	0	0	8
				0		0	0	る。 【主体的に学習に取り組む態度】 SVO0の文やSVOCの文を用いて、ガ チャガチャにあったらうれしいもの について、理由や考えを説明しよう としている。	0	0	0	9
2 学	定期考查								0	0	0	1
期	Lesson 5 Interesting Aquariums 水族館についてやり取りしたり, 水族館と動物園のどちらが好きか 説明したりする。	形式主語it/形式目的語it	0		0		0	【知識・技能】 形式主語itや形式目的語itについて 理解し、概要や要点を捉える技能を 身に付けている。 【思考・判断・表現】 形式主語itや形式目的語itを用いて 水族館と動物園のどちらが好き かについて、理由や考えを説明して	0	0	0	8
				0		0	0	いる。 【主体的に学習に取り組む態度】 形式主語itや形式目的語itを用い て、水族館と動物園のどちらが好き かについて、理由や考えを説明しよ うとしている。	0	0	0	7
L	定期考在								0	0	0	1
3	Lesson 7 Artificial Intelligence AIロボットについてやり取りしたり, 自分の欲しいAIロボットについて絵を描いて紹介したりする。	接続副/前置詞	0		0		0	【知識・技能】 接続調や前置調について理解し、概要や要点を提える技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 接続調や前置詞を用いて、自分の欲しいれロボットについて、考えや気 持ちを絵を使って説明している。	0	0	0	8
学期			0	0		0	0	【主体的に学習に取り組む態度】 接続調や前置調を用いて、自分の欲 しいAIロボットについて、考えや気 持ちを絵を使って説明しようとして いる。	0	0	0	3
	定期考查								0	0	0	1
_	L.				_	_			_	_		78

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 農業 科目 農業と情報

 教 科: 農業
 科 目: 野菜
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 3 学年 1 組~ 組 教科担当者:清水 史子 本橋 一浩 使用教科書: (実教出版「農業と情報」

教科 農業 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】農業の情報処理分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】情報処理に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】農業生産に関わる情報流通とその処理について、自らを当事者として捉え学びに向かっている。

科目 農業と情報

の目標: 情報手段の効率的な活用を図り、生徒の情報活用能力を高め、情報モラルを身につける。

)

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報の取り扱い、写真や図、グラフ等を活用した表現方法の知識と技術を身につける。	情報処理に関する総合的な課題を発見し、農業 や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創 造的に解決する力を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学	○授業の目的、内容、子定、注意点を理解する ことができる。 ○Microsoft Word を活用して文章を正しく入 力することができる。 ○Microsoft Tennsを利用してファイルをクラ ウド上にアップロードすることができる。 ○Microsoft Tennsを利用してファイルをクラ ウド上からダウンロードすることができる。	 ・オリエンテーション ・タイピングソフトによる練習 ・Microsoft Wordの活用 (文章入力、画像貼り付け、画像加工処理) ・Microsoft Teamsの活用 (クラウド上へのアップロード、端末へのダウンロード) 	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	10
判	して来の日的、PAG、アル、住息点を理解することができる。 ○Microsoft PowerPointを利用することができる。 ○Microsoft PowerPointを活用して自身で撮影した写真の加工し、それを張り付けたスライド ショーを作成することができる。 ○Microsoft Teams、Microsoft Power Pointを 活用してオンライン上でプレゼンテーションの 発表が出来る。	・Microsoft PowerPointの活用 (スライドショーの作成、デザ イン、画像トリミング処理) ・Microsoft Teamsの活用 (チームミーティングの実施、 画面共有など)	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	12
2	1	kcel を活用してグラフを作成す。 kcelを使用して作成したグラ を活用して様々な図や写真をス		0	0	0	10
学		・Microsoft PowerPointの活用 (アニメーション処理、Excelで 作成したグラフの貼り付け、ハイ パーリンクの張り付けとスライド ショー内での活用)	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	16
3 学 期	○検索エンジンを使いインターネット上から情報を集めることが出来る。	・Microsoft Formsの活用 (アンケートの実施と集計、 データの活用) ・ネットリテラシーについて (検索エンジンの活用、データ 収集とまとめ)	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート 課題プリント	0	0	0	14 合計 62

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 農業 科目 園芸デザイン I

教 科: 農業 科 目: 園芸デザイン I 単位数:	枚 彩	科:	農業	科	目:	園芸デザイン I	単位数:	2	単位
----------------------------	-----	----	----	---	----	----------	------	---	----

対象学年組:第 3 学年 組~ 組

教科担当者: (本橋・河津) (組:) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (なし)

農業 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かうカ、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 園芸デザイン I の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
園芸デザインについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1学期	園芸デザインの基礎1 【知識及び技能】 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	 ・花材の扱い方 ・花器・剣山等の扱い方 ・生け花の基本型 	【知識及び技能】 生け花の基本型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	0	0	0	22
2学期	園芸デザインの基礎 2 【知識及び技能】 生け花の基本型について理解する とともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発 見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学 び、主体的かつ協働的に取り組む こと。	・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の基本型	【知識及び技能】 生け花の基本型について理解するとともに、 関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の基本型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の基本型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	0	0	0	18
3 学期	園芸デザインの応用 【知識及び技能】 生け花の発展型について理解する とともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の発展型について課題を発 見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の発展型について自ら学 び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の発展型 ・園芸デザインの応用	【知識及び技能】 生け花の発展型について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の発展型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の発展型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	0	0	0	12
							合計 52

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 数学 科目 数学A

単位数: 2 単位

 教 科: 数学
 科 目: 数学A

 対象学年組:第 3 学年 組~
 組

 教科担当者:(組:島本)(組:西本)
 (組:西本)

 使用教科書:(高校数学A 実教出版
 (組:西本) (組:)(組:)(組:) (組:)

教科 数学 の目標:

科目 数学A の月標・

114		
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
に,数学と人間の活動の関係について認識を深め,事象を数式化したり,数学的に解釈したり,		

		る刀を食う。				I .	配当
	単元の具体的な指導目標 集合の意味・その包含関係等につい	指導項目・内容 1章 場合の数と確率	評価規準 集合の意味や複数の集合の間の包含関係を理解	知	思	態	時数
	集合の思味・その包含関係等について理解し、さまざまな問題を解ける ようにする。	1早 場合と要素	果合の息味や機数の果合の間の包含関係を理解できる。 和集合、積集合、集合の要素の個数について、 適切に考察し問題を解くことができる。 日常の事象などを教学的に捉え、包含関係の関係を適用して考えることができる。	0	0	0	14
1 学期	定期考査			0	0	0	1
	2. 集合の要素の個数	1章 場合の数と確率 2.集合の要素の個数	集合の意味や複数の集合の間の包含関係を理解 できる。				
			和集合、 頼集合、 類は、 東全 は 東会 は で は で で きる。 日常の 事象などを数学的に 振え、 包含関係の関係 係を 適用して考えることができる。	0	0	0	16
	定期考査			0	0	0	1
	場合の数を求める法則について理解 する。	1章 場合の数と確率 3. 場合の数	それぞれの場合の数を正しく数えることができる。				
	順列(P)と組合せ(C)について の理解を確実なものにする。	4. 順列	順列について正しく理解でき、Pを用いた式を 計算できる。 組合せについて正しく理解でき、Cを用いた式 を計算できる PとCの違いを正しく理解できる。	0	0	0	14
	定期考査			0	0	0	1
2 学期	順列 (P) と組合せ (C) について	1章 場合の数と確率 5. 組合せ	組合せについて正しく理解でき、Cを用いた式を計算できる。 PとCの違いを正しく理解できる。				1
				0	0	0	17
	定期考査			0	0	0	1
	日常生活で起こりうる事象とその確率について正しく求められるように する。	1章 場合の数と確率 6. 事象と確立 7. いろいろな事象と確立	基本的な確率について、正しく求めることができる。 順列と組合せをもちいて確率を求めることができる。 独立と排反の違いを正しく理解できる。				
3 学期				0	0	0	13
	定期考査			0	0	0	合計 78
		I		0			10

高等学校 令和7年度(3学年用)教科 国語

科日 文学国語

向サナ以 かかげた してナカノ 秋行 自由								14 P		
教 科: 0		科 目:	文学国語			単位数:	2	単位		
対象学年組:第	3 学年	組~ 組	B							
教科担当者: (前沢)		(組:)	(組:) (組:)	(組:) (組:)
使用教科書: (第一学習社 高等学校 標準 文学国語)	
教科 国語の目標										

【知 譲及び技能 】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

【学びに向かう力、人間性等】言葉の持つ力を認識し、言語感覚を磨き、国語と我が国の言語文化を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む態度を養う。

科目 文学国語 の目標:

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】

社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。我が国の言語文化に対する理解を深める、 論理的に考える力、他者と深く共感する力、想 常葉を大切にし、自らの課題に真摯に取り組む 態度を養う。我が国の言語文化に親しみ。読書に取り組めるようになる。

_											_
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	-	曹域	読	評価規準		知 .	思加	態	配当時数
	A 戦争と文学 (1) [知識及び技能] ・漢字の習熱・語彙の増加・言語知識の獲得・現代詩の基本的知識 [思考力、判断力、表現力等] ・誇の心を読み解く、自分の感想を持つ・惑想を文章に表現する [学びに向かう力、人間性等] ・詩を通して、戦争と平和について考える	・指導事項 漢字・語彙・言語知 議・内容読解・課題作成 ・教材・教科書・ブリント・資料 ・一人1台端末の活用 等				・漢字の読み書きの理解 業、言語知識の獲得 ・	加状	0	0)	13
1	定期考査										1
学期	B 近代の小説(1) [知識及び技能] ・漢字の智熱・高彙の増加・言語知識の獲得・近代文学史の基本的知識 [思考力、判断力、表現力等] ・単元を的確に認み取り、理解する・単元を婚まえた課題に取り組む [学びに向かう力、人間性等] ・授業及び自らの課題に真摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知 歳・内容読解・課題作成 ・教材・教科書・プリント・資料 ・・人 1 台端末の活用 等				・漢字の認み書きの理解 業、言語知識の獲得 ・	加状	0	0)	14
	定期考査										1
	【 節想	- 指導事項 漢字・語彙・言語知 識・内容部解・課題作成 ・教材 教持書・ブリント・資料 ・一人1台端末の活用 等				- 漢字の読み書きの理解 家の連解 その理解 ・ 授業 ・ 課題の提出 ・ 投業出席状況	加状	0	0	0	13
	定期考査		П	T				0	0	1	1
2 学期	□ 現代の小説(1) 【知識及び技能】・ 流楽中の習動・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】・ ・ 単元を的確に読み取り、理解する・単元を踏まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】・ ・ 授業及び自らの課題に英摯に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知 識・内容談解・課題作成 議・内容談解・課題作成 ・一人1台端末の活用 等			_	・漢字の読み書きの理解 彙言語知識の獲得 名の理解 ・授業会 説 ・授業出席状況	加状	0	0	5	13
	定期考查										
	北州 大川 大川 大川 大川 大川 大川 大川 大		Ш					0	ା		1
	E E 現代の小説(2)	・指導事項 漢字・語彙・言語知	+	┪	\dashv	・漢字の読み書きの理解	+	$^{+}$	$^{+}$	$^{+}$	\dashv
3 学	能] ・漢字の司幣・語彙の増加・ 漢字の司幣・語彙の増加・言語知識の獲得	識・内容証解・課題作成 ・教材 教科書・プリント・資料 ・一人1 台端末の活用 等				治槃、言語知識の獲得 東西 東西 東西 東西 東西 東西 大汉 大汉 大汉 大汉 大汉 大汉 大汉 大汉 大汉 大汉	・ 授業 が提 状況	0		0	20
期								0	0		1 合計 78
$\overline{}$			\perp	_1							

年間授業計画

農芸 高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 保健体育 科目 体育

 教 科: 保健体育
 科 目: 体育
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 3 学年 教科担当者:佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館

教科 保健体育 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

)

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ける健康・安全について理解するとともに、技能を身につけるようにする。	運動についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	に、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	【知識・技能】 運動の特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方 など説明する。 体カテスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	8
1 学期	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バドミントン フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、 ゲームをすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身 につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携 した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大 切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングな どの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】} 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身 につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するた めの取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大 切にすること。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハ ンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】} 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	12
2 学期	【知識・技能】 これの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 ー人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術 を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。 体育理論 効果的な動きのメカニズム	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	6
3 🛎	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性 を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携 した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるように する。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの 基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	12
学 期	【知識・技能】 フリスピー・フットサルの特性を理解 し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	卓球 フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。 体育理論 体力トレーニング 運動やスポーツでの安全の確保	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10 合計 78

令和 7 年度 「生物活用」 年間学習指導計画案

教科	農業	学科・学年・学	級 農芸科 第4学年	位	2 単位							
2X 14	辰未	教 科 書	「生物活用」 実教	出版	•							
科目	生物活用	副教材										
教科の目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業や農業関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として 必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 (2) 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指してみずから学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。											
科目の目標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、食品製造に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 植物、食品について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 (2) 植物、食品に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携かる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 植物、食品について生産性や品質の向上が経営発展へつながるようみずから学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。											
評価の観点	知識・技術【知】		思考・判断・表現等【思】	主体的に学	習に取り組む態度【態】							
趣旨	植物の栽培と利用、食品加工について体系的・系統的に理解しているとともに、 につけている。		植物、食品に関する課題を発見 し、農業や農業関連産業に携わる 者として合理的かの制造的に解決 する力を身につけている。	上が経営発見	こついて生産性や品質の向 展へつながるようみずから の振興や社会貢献に主体的 に取り組む態度を身につけ							

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	Ti.	『価の勧	点	n+- 4st.
				知	思	態	時数
	○植物を栽培し、利用として食品の品質を確保するとともに、人の生命と健康を守ることを 目的としていることを理解させる。 ○食品原料を理解し、様々な種類があることを理解させる。 ○食品は、原材料に使われる植物の組み合わせにより、非常に多くの種類が存在することを 理解させる。 ○発酵食品の製造に使われる微生物の種類と違いを学習させる。 ○代表的な発酵食品であるみそやしょうゆの特徴と製造の基本を理解させる。 ○みその製造に欠かせない趣づくりの方法を理解させる。	○オリエンテーション ○食品製造について ○野菜栽培について ○大豆の加工について	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	6
学期	○加工食品の原料としての植物、穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小女が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小妻粉の加工の原理と、バン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○互類の種類が、その中の主成分により分けることができることを理解させる。 ○日本では大豆類の加工食品として、豆腐が古くから製造されてきたこと、その製造工程と原理を理解させる。	○小麦の加工について ○うどんの製造 ○パンの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	12
2	 ○加工食品の原料としての植物、穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が 加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○一支粉の加工の原理と、ソン類、菓子製およびめん類型製造工程を理解させる。 ○豆類・果実類の種類が、その中の主成分により分けることができることを理解させる。 ○日本では大豆類の加工食品として、豆腐が古くから製造されてきたこと、その製造工程と原理を理解させる。 	〇パンについて 〇発酵パンの製造 〇洋菓子について 〇ンフォンケーキの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	10
学	○加工食品の原料としての植物、穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小ま教の加工の原理と、バン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○加工食品の原材料としての野菜類の特徴と種類を理解させる。 ○野菜の代表的な加工品の積物の種類、製造理論および製造方法を理解させる。 ○広く流通しているトマトの加工品の種類、製造方法を理解させる。 ○加工食品の原材料としての果実類の特徴、種類を理解させる。 ○果実類の代表的な加工食品である、ジャム、ジュース、缶詰および乾燥果実の製造方法と理論を理解させる。	○マドレーヌの製造 ○クッキーの製造 ○小麦饅頭の製造 ○貯蔵品でいて ○ジャムの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	14
	○加工食品の原材料としての食肉の特徴と種類を理解させる。						12
	○加工良品の5所料でとていた例の特徴と種類を追称できる。 の野菜から加工食品の製造方法と理論を理解させる。 ○食品を変質させる要因は複数の要因があり、それらの要因が複雑に絡んでいることを理解 させる。 ○食品の貯蔵法が、様々な方法を用いて水分、温度、空気組成等の諸条件を変化させること で食品の変質要因を少なくしていることを理解させる。	○漬物について○たくあんの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	合計
	U. R. D. D. C. M. D. C. M. M. P. P. C. M.						54

令和 7 年度 「総合実習」 年間学習指導計画案

数 科	農業	学科・学年・学績	農芸科 第4学年	位	2単位							
42 11		教科書	農業704 「食品製造」	実教出版								
科 目	総合実習	副教材										
教科の目標	必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1) 農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する。(2) 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理。	技術を身につけるよう 的かつ創造的に解決す	して、農業や農業関連産業を通じ、地域や社会の健全で特続的な発展を担う職業人として 所を身につけるようにする。 いつ創造的に解決する力を養う。 みずから学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。									
科目の目標	科目の目標 科目の目標 (1) 食品製造について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 (2) 食品製造について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 (2) 食品製造に切いて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 (3) 食品製造に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 食品製造について生産性や品質の向上が経営発展へつながるようみずから学び、農業の振興や社会資献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。											
評価の観点	知識・技術【知】		思考・判断・表現等【思】	主体的に学	習に取り組む態度【態】							
趣旨	養品製造について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身は	農し	品製造に関する課題を発見し、 業や農業関連産業に携わる者と て合理的かの創造的に解決する を身につけている。	が経営発展へ び、農業の振	いて生産性や品質の向上 〜つながるようみずから学 長興や社会貢献に主体的か なり組む態度を身につけて							

		単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	割	呼価の観	点	n+: 4%.
F	T	○食品衛生が、食品の安全性や品質を確保するとともに、人の生命と健康を守ることを日的			知	思	態	時数
		○良品明生が、良品の女主性で面具を曖昧するとともに、人の生味と世球をすることを目的としていることを理解させる。 ○食中毒の定義を理解し、食中毒の発生状況および食中毒にも食中毒菌による食中毒だけでなく、様々な種類があることを理解させる。 ○発酵食品は、原材料と発酵に使われる微生物の組み合わせにより、非常に多くの種類が存在することを理解させる。 ○発酵食品の製造に使われる微生物の種類と違いを学習させる。 ○代表的な発酵食品であるみそやしょうゆの特徴と製造の基本を理解させる。 ○みその製造に欠かせない麹づくりの方法を理解させる。	○オリエンテーション ○食品製造について ○食品衛生について ○大豆の加工について ○みその製造	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	9
A		○加工食品の原料としての穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 ○小麦粉の加工の原理と、パン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○互類の種類が、その中の主成分により分けることがことを理解させる。 ○日本では大豆類の加工食品として、豆腐が古くから製造されてきたこと、その製造工程と原理を理解させる。	○豆腐の製造 ○発酵食品の製造について ○ヨーグルトの製造 ○小麦食について ○小麦の加工について ○うどんの製造 ○バンの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	12
		○加工食品の原料としての穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させるとともに、米および小麦が加工食の大力の小麦粉の加工の原理と、パン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 ○豆類・果実類の種類が、その中の主成分により分けることができることを理解させる。 ○日本では大豆類の加工食品として、豆腐が古くから製造されてきたこと、その製造工程と原理を理解させる。	○パンについて ○発酵パンの製造 ○ケーキについて ○ソフォンケーキの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	12
Ä	学期	□加工食品の原料としての穀類の種類と特徴を理解させるとともに、米および小麦が加工食品の原料となるまでに、どのように加工されるのか理解させる。 □小麦粉の加工の原理と、バン類、菓子類およびめん類の製造工程を理解させる。 □加工食品の原材料としての野菜類の特徴と種類を理解させる。 □野菜の代表的な加工品の港物の種類、製造理論および製造方法を理解させる。 □の方次海流しているようとの加工品の港物の種類、製造理論および製造方法を理解させる。	○マドレーヌの製造 ○ケッキーの製造 ○小麦饅頭の製造 ○貯蔵品でいて ○ジャムの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	14
		○加工食品の原材料としての食肉の特徴と種類を理解させる。						6
A		○豚肉、鶏肉から加工食品の製造方法と理論を理解させる。 ○食品を変質させる要因は複数の要因があり、それらの要因が複雑に絡んでいることを理解 させる。 ○食品の貯蔵法が、様々な方法を用いて水分、温度、空気組成等の諸条件を変化させること	○燻製について ○ソーセージの製造	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席 状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	合計
		で食品の変質要因を少なくしていることを理解させる。						53

高等学校 令和7年度(4学年用) 教科 農業 科目 課題研究

 教 科: 農業
 科 目: 課題研究

 対象学年組:第 4 学年 1 組~
 組

 単位数: 3 単位

) (組:) (組:) (組:) 教科担当者: (1組:大澤·石井 (組:

使用教科書: (なし

教科 農業 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】
職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 課題研究 の目標: 草花の栽培と経営に必要な知識・技術を習得させ、草花の特性や栽培環境を理解する

技術を身につける。	【思考力、判断力、表現力等】 農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農 業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的 に解決する力を養う。	

		単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
		・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を 身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解 する。	・オリエンテーション (提出物と評価について) ・課題研究の進め方 ・テーマ設定 ・研究の動機と目的	単正の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	10
2	1 学期	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術を 身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解 する。	・テーマ決定 ・研究の動機と目的 ・課題研究の実施計画書の作成 ・レポートの構成	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	15
		・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術 を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解 する。	・調査研究・レポート中間提出	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	22
					0	0		1
		・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術 を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解 する。	・調査研究 ・レポートまとめ (最終提出)	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	30
	2							
	学明	・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術 を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解 する。	・課題研究発表準備 (PowerPointで作成)	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	17
					0	0		1
2		・農業各分野の基礎的・基本的な知識・技術 を身につける。 ・農業を取り巻く課題について理解 する。	・課題研究発表練習・課題研究発表・授業のまとめ・次年度、課題研究の課題設定と計画	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート 課題ブリント	0	0	0	20
					0	0		1 合計 117

高等学校 令和7年度(4学年用) 教科 農業 科目 総合実習

 教 科: 農業
 科 目: 総合実習
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 4 学年 1 組~ 組

教科担当者: (1組:大澤) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (実教出版「草花」)

教科 農業 の目標:

【知 識 及 び 技 能】農業の草花の分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構要を目指して自ら学び、農業の基興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 総合実習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農 業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的 に解決する力を養う。	
		う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	 ・ 革花を取り巻く栽培環境について理解する。 ・ 革花の繁殖方法について理解する。 	・オリエンテーション (実習室の使用方法、提出物と評価について) ・観葉植物の栄養繁殖(さし芽、 葉ざし、取り木の方法と実践)	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	5
1 学期		・夏花壇苗の鉢上げ ・夏花壇の管理(マリーゴールド、ケイトウ、サルビアなど) ・ポインセチアのさし芽繁殖	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	9
	定期考査	農業鑑定		0	0		1
	 温室を安全に管理することができる。 夏花塊の管理をすることができる。 秋花堰の種を正しく播種することができる 	・温室管理 (除草) ・夏花壇の管理 (コリウス、アサガオ、ジニア、ニチニチソウな ど) ・秋花壇の種を播種	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	15
	定期考査	農業鑑定		0	0		1
	・シクラメンの栽培に関する知識・技術を 身につける。 ・草花を取り巻く栽培環境について理解 する。 ・草花の繁殖方法について理解する ・鉢花の栽培方法を理解する。 ・栽培品目 ・ 栽培品目 ・ ンクラメン、ベチュニア、マーガレット、 シネラリア、	・シクラメンの管理 (葉組み) ・鉢物の草花の播種 ・マーガレットのさし芽 ・シクラメンの販売	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状況、忘れ物等) レポート	0	0	0	17
2	定期考査	農業鑑定		0	0		1
学期	 ・秋花堰を管理することができる。 ・マーガレットのさし芽繁殖をすることができる。 ・鉢花の種を正しく播種することができる。 	・秋花壇の管理 (パンジー、ビオラ、ハボタンなど) ・マーガレットさし芽繁殖 鉢花の種を播種	単元の理解度、技術 実習への取組み(出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	11
	定期考査	農業鑑定		0	0		1
	 マーガレットの鉢上げを正しくすることができる。 温室の安全に管理することができる。 仕上げ鉢に正しく植え替えることができる。 	・マーガレットの鉢上げ ・温室の片付け ・ベチュニア、マーガレット、ゼ ラニウムの鉢替え	単元の理解度、技術 実習への取組み (出席状况、忘れ物等) レポート	0	0	0	15
	定期考查	農業鑑定		0	0		1 合計 78

高等学校 令和7年度(4学年用) 教科 外国語 科| 外国語 英語コミュニケーションI 単位数: 2 単位 :第1 組 科目 業務コミュニケーションエ

教 科: 外国語

対象学年組:第1

科科出名: スミス、 岡本 使用教科書: (Amity English Communication II

教科 外国語

の目標:

【知識及び技能】 外国語の音声・語彙・表現等の理解を深め、それを実際のコミュニケーションで活用できる技能を身につける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
		他者に配慮し、主体的、自律的に英語を用いて

					領垣	į,	_		Π			56
	単元の具体的な指導目標	指導項目 • 内容	聞	読	話「や」	話[発]	書	評価規準	知	思	態	当時数
	Lesson 6 The relay of Ahmed's life ハリアの夢についてやり取りしたり、バレスチナとイスラエルの問題について関心を抱き、意見を交換する。	知覚動詞・使役動詞	0		0		0	【知識及び技能】 知覚動詞や使役動詞について理解 し、概要や要点を捉える技能を身に っけている。 【思考力、判断力、表現力等】 知覚動詞や使役動詞を用いて、パレ スチナとイスラエルの問題につい て、考えや気持ちを伝えている。	0	0	0	8
				0		0	0	【学びに向かう力、人間性等】 知覚動詞や使後動詞を用いて、パレスチナとイスラエルの問題について、考えや気持ちを伝えようとしている。	0	0	0	7
1 学	定期考查								0	0	0	1
期	Lesson 7 Artificial Intelligen AIロボットについてやり取りした り、自分の欲しいAIロボットにつ いて絵を描いて紹介したりする。	接統詞・前置詞	0		0		0	【知識及び技能】 接続詞や前置詞について理解し、概要や要点を提える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 接続詞や前置詞を用いて、自分の欲しい私口ボットについて、考えや気 持ちを絵を使って説明している。	0	0	0	8
	定期寿在			0		0	0	【学びに向かう力、人間性等】 接続調や前置詞を用いて、自分の欲 しいAIロボットについて、自分を 持ちを絵を使って説明しようとして いる。				7
								I to this Transit I de	0	0	0	1
	Lesson 8 The Mystery of colors 好きな色についてやり取りしたり、写っている果物の色について 説明したりする。	現在完了・現在完了進行形	を統詞や前置詞を用いて、自分のしいれ口ボットについて、考えき、おちを絵を使って説明しようとしいる。 【知識及び技能】 現在完了や現在完了進行形につい理解し、概要や要点を捉える技能。 身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 現在完了や現在完了進行形を用いて、写る説明している。 【学びに向かう力、人間性等】 現在完了でいる果物の色について、写る説明している。 【学びに向から力、人間と等」。 「学びに向から力、人間と等」。 「学びに向から力、人間と等」。 「学びに向から力、人間と等」。 「学びに向から力、人間といる。」 「学びに向から力、人間のいる。」 「学びに向から力、人間のいる。」 「学びに向から力、人間のいる。」 「学びに向から力、人間でいる。」 「学びに向から力、人間でいる。」 「学びに向から力、人間でいる。」 「学びに向から力、人間でいる。」 「知識及び技能」 「知識など、発情などはないます。」 「知識など、表情などもいる。」 「知識など、表情など、表情など、表情など、表情など、表情など、表情など、表情など、表情	現在完了や現在完了進行形について 理解し、概要や要点を捉える技能を 身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 現在完了や現在完了進行形を用い て、写っている果物の色について、	0	0	0	8				
				0		0	0	【学びに向かう力、人間性等】 現在完了や現在完了進行形を用い て、写っている果物の色について、	0	0	0	9
2 学	定期考查								0	0	0	1
井期	Lesson 9 street perforamance ストリートパフォーマンスについ てやり取りしたり、好きな音楽家 または曲について書いたり伝えた りする。	分詞の形容詞的用法・分詞構文	0		0		0	分詞の形容詞的用法や分詞構文について理解し、概要や要点を捉える技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 分詞の形容詞的用法や分詞軸所文を用いて、好きな音楽家またに出ていいて、考えや気持ちを書いて伝えてい	0	0	0	8
				0		0	0	る。 【学びに向かう力、人間性等】 分詞の形容詞的用法や分詞構文を用 いて、好きな音楽家または曲につい て、考えや気持ちを書いて伝えよう としている。	0	0	0	7
	定期考查					L			0	0	0	1
3	Lesson 10 the culture of selfies Selfies 写真についてやり取りしたり、身近な人の似郷絵を描いてその人の紹介をしたりする。	関係代名詞(制限用法)・関係 代名詞(非制限用法)	0		0		0	【知識及び技能】 関係代名詞 (制限用法) や関係代名詞 (非制限用法) について理解し、 概要や要点を捉える技能を身につけ ている。 【思考力、判断力、表現力等】 関係代名詞 (制限用法) や関係代名 詞 (非制限用法) を用いて、身近な	0	0	0	4
学期			0	0		0	0	同(中和原内地域、を用いて、その人について考えや気持ちを紹介している。 【学びに向かう力、人間性等】 関係代名詞(制限用法)や関係代名詞(非制限用法)を用いて、身近な人の似顔能を描いて、その人について考えや気持ちを紹介しようとして	0	0	0	
	卒業考查								0	0	0	71
_			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u></u>	<u> </u>		L		L	_

高等学校 令和7年度(4学年用) 教科 農業 科目 園芸デザインⅡ

教 科: 農業科 目: 園芸デザインⅡ対象学年組:第 4 学年 組~ 組 単位数: 2 単位

教科担当者: (石井・高谷) (組:) (組:) (組:) (組:) (組:)

使用教科書: (なし)

農業 の目標:

【知 識 及 び 技 能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かうカ、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 園芸デザインⅡ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
園芸デザインについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるように する。		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
学	園芸デザインの応用1 【知識及び技能】 生け花の応用型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の応用型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の応用型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・花器・剣山等の扱い方 ・生け花の応用型 ・展示方法	【知識及び技能】 生け花の応用型について理解するとともに、 関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の応用型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の応用型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	0	0	0	30
2 学期	園芸デザインの応用2 【知識及び技能】 生け花の応用型について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の応用型について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の応用型について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の応用型 ・展示方法	【知識及び技能】 生け花の応用型について理解するとともに、 関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の応用型について課題を発見し、合理 的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の応用型について自ら学び、主体的か つ協働的に取り組もうとしている。	0	0	0	32
3 3		・花材の扱い方 ・生花以外の材料の扱い方 ・生け花の発展型 ・関芸デザインの応用	【知識及び技能】 生け花の発展型について理解するとともに、 関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 生け花の発展型について課題を発見し、合理 的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 生け花の発展型について自ら学び、主体的か つ協働的に取り組もうとしている。	0	0	0	16
							合計 78

高等学校 令和7年度(4学年用) 教科 数学 科目 数学A

単位数: 2 単位

 数 科:
 数学

 対象学年組:
 第 3 学年
 組 組 組 組 組 組 銀 組 組 銀 組 場 組 に 島本) (組 に 磯) 使用教科書:
 (組:磯) (組:) (組:) (組:) (組:

教科 数学 の目標:

科 数字 の目標:

【知 識 及 び 技 能 】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解 歌学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解 が表現したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考 繁する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しまりまする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しよ 【学びに向かう力、人間性等】 うとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学A の目標:

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	三角形の性質や定理等について正し く理解し、角の大きさや線分の長さ などを適切に考察して求めることが できる。	2章 図形の性質 1. 三角形の性質	三角形の性質や定理等や既に学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見いだし、その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	0	0	0	14
1 学	定期考査						.
期	三角形の性質や定理等について正し	2章 図形の性質	 三角形の性質や定理等や既に学習した図形の性	0	0	0	1
	く理解し、角の大きさや線分の長さなどを適切に考察して求めることができる。	1. 三角形の性質	質に着目し、図形の新たな性質を見いだし、その 性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、 評価・改善したりしようとしている。	0	0	0	16
				0	0	0	1
	円の性質や定理等について正しく理解し、角の大きさや線分の長さなどを適切に考察して求めることができる。	2章 図形の性質 2. 円の性質	円の性質や定理等や既に学習した図形の性質に 着目し、図形の新たな性質を見いだし、その性質 について論理的に考察したり説明したりするこ とができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、 評価・改善したりしようとしている。	0	0	0	14
	定期考査			0	0	0	1
2 学期	円の性質や定理等について正しく理解し、角の大きさや線分の長さなどを適切に考察して求めることができる。	2章 図形の性質 2. 円の性質	円の性質や定理等や既に学習した図形の性質に着目し、図形の新たな性質を見いだし、その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。	0	0	0	16
	定期考査			0	0	0	1
3 学期	定規とコンパスだけを用いて適切な 作図を行えるようになる。 自の二等分線の作図や垂直二等分線 向の一等分線の作図や垂直二等分線 作図を存えるようになる。 平面図形の拡張として、空間図形に ついての適切な考察を行えるように なる。 平面図形の拡張として、空間図形に ついての適切な考察を行えるように なる。	2章 図形の性質 3.作図 4.空間図形	図形の性質や特徴に着目し、適切な作図を行ったり、その作図について論理的に考察したり説明したりすることができる。 作図の過程を振り返って考察を深めたり、別の作図方法等について考えることができるようになる。 多面体の性質や特徴について考察し、それに関する定理等について適切な説明ができるようになる。	0	0	0	13
	定期考査			0	0	0	合計 70
	L	<u> </u>					

高等学校 令和7年度(4学年用)教科 国語

科目 文学国語

教 科: 0		科 目: 文学国語	単位数:	2 単位	
対象学年組:第	3 学年	組~ 組			
教科担当者: (前沢)		(組:) (組:) (組:) (組:) (組:)
使用教科書: (第一学習社 高等学校 標準 文学国語)	

教科 国語の目標 【 知 識 及 び 技 能 】社会生活に必要な国語の特質を理解し、適切に使用できる知識・技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】社会の中で他者と関わるための伝え合う力、深く考える力、自らを表現する力を培う。

		I			_	_		
	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	領域書記	評価規準	知	思	態	配当 時数
	A 戦争と文学 (2) [知識及び技能] ・漢字の習典・諸童の増加・言語知識の獲得・現代詩の基本的知識 [思考力、判断力、表現力等] ・詩の心を記念経代・自分の感起を持つ・惑想を文章に表現する [学びに向かう力、人間性等] ・詩を値して、戦争と平和について考える	・指導事項 漢字・語彙・言語知 識・内容語解・課題作成 ・教材・表書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等		・漢字の読み書きの理解 章、言語知識の獲得 第の理解 ・ 単元ド 等の理解 ・ 単元ド 接受参申り ・授業出席状況 ・ 課題の提出		0	0	13
	定期考查							<u> </u>
学	B 近代の小説 (2)	・指導事項 漢字・語彙・言語知		・漢字の読み書きの理解・語	0	0		1
期	「知識及び技能」 ・漢字の習為、語彙の増加・言語知識の獲得・近代文学史の基本的知識 【思考力、判断力、表現力等 ・単元を的感に読み取り、無解する・単元を婚まえた課題に取り組む 【学びに同かう力、人間性等】 ・授業及び目らの課題に真摯に取り組む	油・サマス (エー・ 高) 乗・ 「日 10 月 11 日 11 日 11 日 11 日 11 日 11 日 11	(受、音動知識の後符 単元学 祭、音動知識の後符 ・ 根元学 谷の理解 ・ 投業舎加力 ・ 授業出席状况 ・ 課題の提出	i i	0	0	14
	定期考査				0	0		1
	(現代タル報 (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	・指導事項 漢字・語彙・言語知 識・内容記解・課題作成 ・教材 教材書・プリント・資料 ・一人1台端末の活用 等	(・漢字の能み書をの理解 ・議 ・議二語知識の獲得 ・技実参加が ・投業出席状況 ・投業出席状況	il	0	0	13
	定期考査		HH			0		1
2 学 期	0 現代の小説 (4) 【知識及び技能】 ・漢字の習製・語彙の増加・言語知識の獲得 【思考力、判断力、表現力等】 ・単元を的確に認み取り、理解する・単元を婚まえた課題に取り組む 【学びに向かう力、人間性等】 ・授業及び自らの課題に兵撃に取り組む	・指導事項 漢字・語彙・言語知 譲、内容證解・課題作成 ・教材・教書・プリント・資料 ・一人1台編末の活用 等		・漢字の読み書きの理解 彙、言語知識の獲得 容の理解 行の理解 ・技業出席状況 ・授業出席状況	t l	0		13
	定期考査				0	0		1
3	F	・指導事項 漢字・語彙・言語知 譲、内容誌解・課題作成 ・教材 教科書・ブリント・資料 ・一人1 台端末の活用 等		・漢字の読み書きの理解 語彙、言語知識の獲得 中元内容の理解 参加状化 出 ・授業出層状質	네	0	0	20
学期					0	0		1 合計 78

年間授業計画

農芸 高等学校 令和7年度(4学年用) 教科 保健体育 科目 体育

 教 科: 保健体育
 科 目: 体育
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 3 学年 教科担当者:佐藤

使用教科書: (現代高等保健体育 大修館

教科 保健体育 の目標:

【知識及び技能】運動の特性に応じた技能や社会生活における健康・安全についての知識を理解し身につける。 【思考力、判断力、表現力等】運動や健康について自他や社会の課題を発見し、解決に向け思考し他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって運動に親しみ、健康の保持増進と体力の向上と活力のある生活を営む態度を身につける。

)

科目 体育 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
能を身につけるようにする。	理的、計画的な解決に向けて思考し判断すると ともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を	に、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明
	養う。 	

	単元の具体的な指導目標	指導項目·内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	【知識・技能】 返動の特性を理解し、技術を身につける。 。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	オリエンテーション 体育の授業の注意点、評価の仕方 など説明する。 体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈 立ち幅跳び、20Mシャトルラン 50M走、ハンドボール投げ 体つくり運動	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	8
1 学期	【知識・技能】 バドミントンの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	バドミントン フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 シングルスのルールを理解して、 ゲームをすすめる。	【知識・技能】} 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 ソフトボールの特性を理解し、技術を身 につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携 した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大 切にすること。	ソフトボール キャッチボール・バッティングな どの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】} 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 バレーボールの特性を理解し、技術を身 につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するた めの取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大 切にすること。	バレーボール オーバーハンドパス、アンダーハ ンドパスなどの基礎技術の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】} 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	12
2 学期	【知識・技能】 これの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	テニス フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10
	【知識・技能】 サッカーの特性を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 ー人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	サッカー キックやトラップなどの基礎技術 を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。 体育理論 生涯スポーツの見方・考え方	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	6
3 学	【知識・技能】 シャトルラン・バスケットボールの特性 を理解し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 状況に応じたボール操作と判断力、連携 した攻防を展開できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	シャトルラン 自分のペースで走り続けるように する。 バスケットボール パス・ドリブル・シュートなどの 基礎技術を習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	12
期	【知識・技能】 フリスピー・フットサルの特性を理解 し、技術を身につける。 【思考・判断・表現】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための取り組む姿勢。 【主体的に学習に取り組む態度】 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にすること。	卓球 フォアハンドストローク、バック ハンドストロークの基本の習得 ルールを理解させながら、ゲーム をすすめる。 体育理論 ライフスタイルに応じたスポーツ	【知識・技能】 技能の到達度、ルールの理解度 【思考・判断・表現】 自己や仲間の課題を発見し、解決向けて思考 し判断する姿勢 【主体的に学習に取り組む態度】 授業態度・出席状況	0	0	0	10 合計 78